



住民自らの行動に結びつく  
水害・土砂災害ハザード・リスク  
情報共有プロジェクト

# 令和3年度の実施状況及び 今後の実施予定について

---

○国土交通省では、水害情報などの提供・伝達方法を充実させることを目的に、平成30年10月に「住民自らの行動に結びつく水害・土砂災害ハザード・リスク情報共有プロジェクト」を立ち上げ、同年12月にプロジェクトリポートをとりまとめた。

### ○プロジェクト参加団体

#### <マスメディア>

日本放送協会(NHK)、一般社団法人日本民間放送連盟  
 一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟  
 NPO法人気象キャスターネットワーク  
 エフエム東京  
 全国地方新聞社連合会  
 一般財団法人道路交通情報通信システムセンター(VICS)

#### <ネットメディア>

LINE株式会社、Twitter Japan株式会社  
 グーグル合同会社、ヤフー株式会社  
 NTTドコモ株式会社、KDDI株式会社  
 ソフトバンク株式会社

#### <行政関連団体>

一般財団法人マルチメディア振興センター(Lアラート)

#### <市町村関係者>

新潟県見附市

#### <地域の防災活動を支援する団体>

常総市防災士連絡協議会

#### <行政>

国土交通省水管理・国土保全局、道路局  
 気象庁

情報を発信する行政、情報を伝えるマスメディア、ネットメディア関係者等が、互いの特性を活かした対応策、連携策を検討。主な論点を、右記課題1～課題3とし、33項目の取組がまとめられた。

### ○住民自らの行動に結びつける新たな6つの連携プロジェクト

～受け身の個人から行動する個人へ～

#### 課題1 より分かりやすい情報提供のあり方は

##### **A: 災害情報単純化プロジェクト** ～災害情報の一元化・単純化による分かりやすさの追求～

水害・土砂災害情報統合ポータルサイトの作成、情報の「ワンフレーズマルチキャスト」の推進、気象キャスター等との連携による災害情報用語・表現改善点検

#### 課題2 住民に切迫感を伝えるために何ができるか

##### **B: 災害情報我がことプロジェクト**～災害情報のローカライズの促進と個人カスタマイズ化の実現～

地域防災コラボチャンネル(CATV×ローカルFM)、新聞からのハザードマップへの誘導、マイページ機能の導入、テレビ、ラジオ、ネットメディア等が連携した「マイ・タイムライン」普及

##### **C: 災害リアリティー伝達プロジェクト**

～画像情報の活用や専門家からの情報発信など切迫感とリアリティーの追求～

河川監視カメラ画像の積極的な配信、専門家による災害情報の解説、ETC2.0やデジタルサイネージ等を活用した道路利用者への情報提供の強化

##### **D: 災害時の意識転換プロジェクト**

～災害モードへの個々の意識を切り替えさせるトリガー情報の発信～

住民自らの避難行動のためのトリガー情報の明確化、緊急速報メールの配信文例の統一化

#### 課題3 情報弱者に水害・土砂災害情報を伝える方法とは

##### **F: 地域コミュニティ避難促進プロジェクト**

～地域コミュニティの防災力の強化と情報弱者へのアプローチ～

登録型のプッシュ型メールシステムによる高齢者避難支援「逃げなきゃコール」の提供、「避難インフルエンサー(災害時避難行動リーダー)」への情報提供支援

上記課題を具体化させるために

※「ふるさとプッシュ」は「逃げなきゃコール」に名称変更となりました。

##### **E: 災害情報メディア連携プロジェクト**

～災害情報の入手を容易にするためのメディア連携の促進～

テレビ・ラジオ・新聞からのネットへの誘導(二次元コード等)、ハッシュタグの共通使用、公式アカウントのSNSを活用した情報拡散



# 現時点における各取組状況および共有情報の位置付け等 一覧

項目	全体会議 (本省)	近畿地方 メディア連携 協議会 (整備局)	兵庫県 メディア連携 協議会 (事務所)
<b>A: 災害情報単純化プロジェクト</b>			
①水害・土砂災害情報統合ポータルサイトの作成	●	●	同左
②DMAPSIによる災害ビッグデータを含む事前情報・被害情報の一元表示	●	●	
③一元的な情報伝達・共有のためのLアラート活用	●	—	
④「ワンフレーズ・マルチキャスト」の推進	●	●	
⑤災害情報(水害・土砂災害)用語・表現改善点検会議の実施	●	●	
⑥天気予報コーナー等での水害・土砂災害情報の平常時からの積極的解説	●	●	
⑦災害の切迫状況に応じたシームレスな情報提供	●	—	
<b>B: 災害情報我がことプロジェクト</b>			
⑧地域防災コラボチャンネルの普及促進	●	●	同左
⑨水害リスクラインによる地先毎の危険度情報の提供	●	●	
⑩ダム下流部のリスク情報の共有	—	●	
⑪ダムの状況に関する分かりやすい情報提供	●	●	
⑫天気予報コーナー等での地域における災害情報の平常時からの積極的解説	●	●	
⑬テレビ、ラジオ、ネットメディア等と連携した「マイ・タイムライン」の普及促進	●	●	
⑭マイ・ページ～一人一人が必要とする情報の提供へ～	●	—	
⑮スマホアプリ等の活用促進に向けた災害情報コンテンツの連携強化	●	●	
<b>C: 災害リアリティー伝達プロジェクト</b>			
⑯河川監視カメラ画像の提供によるリアリティーのある災害情報の積極的な配信	—	●	同左
⑰ETC2.0やデジタルサイネージ等を活用した道路利用者への情報提供の強化	●	—	
⑱水害・土砂災害情報を適切に伝えるため専門家による解説を充実	—	●	
<b>D: 災害時の意識転換プロジェクト</b>			
⑲住民自らの避難行動のためのトリガー情報の明確化	●	—	同左
⑳緊急速報メールの重要性の住民への周知	—	●	
㉑緊急速報メールの配信文例の統一	●	—	
<b>E: 災害情報メディア連携プロジェクト</b>			
㉒新聞等の紙メディアとネットメディアの連携	—	●	同左
㉓テレビ等のブロードキャストメディアからネットメディアへの誘導	—	●	
㉔様々なメディアでの行政機関の災害情報サイトの活用	—	●	
㉕災害情報のSNSへの発信力の強化	●	—	
㉖行政機関によるSNS公式アカウントを通じた情報発信の強化	—	●	
㉗ハッシュタグの共通使用、公式アカウントのリンク掲載による情報拡散	●	—	
㉘SNS等での防災情報発信及びリツイート	—	●	
㉙災害の切迫状況に応じたシームレスな情報提供【再掲】	●	—	
㉚地方におけるメディア連携協議会の設置	—	●	
㉛水害・土砂災害情報のオープンデータ化の推進	●	—	
<b>F: 地域コミュニティ避難促進プロジェクト</b>			
㉜「避難インフルエンサー(災害時避難行動リーダー)」となる人づくり	●	●	同左
㉝登録型のプッシュ型メールシステムによる高齢者避難支援「にがなぎゃコール」	●	●	
㉞電話とAIを用いた災害時高齢者お助けテレフォンの開発	●	—	
㉟ETC2.0やデジタルサイネージ等を活用した道路利用者への情報提供の強化【再掲】	●	—	

# 1. 兵庫県域メディア連携協議会の 参加機関の取組



## 兵庫県メディア連携協議会提出資料

### 2021年の取り組み内容と今後の取り組み方針について

(株) 日刊建設通信新聞社

はじめに、弊社は建設業界の専門紙であり、一般紙やテレビ、ラジオなどのほかの協議会メンバー各社様とは違い、一般の住民向けの情報提供や取り組みは無く、他社様とは違う内容になってしまうことをご理解ください。

#### 2021年の取り組み内容

- ・ 防災・減災、国土強靱化や紀伊半島大水害を振り返る企画特集の発行
  - ・ 通常の日刊紙面での近畿地方整備局や建設業界の災害対応の紹介
- ※過去に掲載した記事や特集の一部をPDFファイルで添付します。

#### 今後の取り組み方針

- ・ 流域治水や防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策などの各種施策の紹介
- ・ 災害対応や強靱化関係の企画特集の発行







# 災害に強い、新時代の地域づくり

## 風水害・老朽化対策、デジタル化推進



「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の進捗と成果について

近畿地方整備局企画部長  
池口 正晃氏に聞く

「2018年度から3か年の対策がスタートし、防災分野に予算を集中的に執行することができた。河川で言えば近畿管内の10水系で樹木伐採や河道掘削、堤防強化など、道路ではのり面・盛土対策や大雪時を見据えたチェーン着

脱場の整備、無電柱化、港湾では神戸港コンテナターミナルの耐震化や日高港防波堤の強靱化などを進めており、予定していた緊急対策は、20年度内にすべて終える見込みだ」

「対策の効果も発現しており、和歌山県を流れる熊野川では、19年台風10号の際に河道掘削などによる対策と利水ダム治水協力により、新宮市の日足地区では対策が無かった場合と比べて水位が1・3m低下し、浸水被害を回避することができた。しかし、自然災害に対し、強靱な国土づくりはまだ不十分であり、さらに取り組んでいく必要がある。被災後に対応できるだけ早く被災地を支援するために使う道路ネットワークの確保も重要だ」

「国土強靱化の取り組みは、地方自治体などからも継続の要望が多くあった。5か年加速化対策は、『激甚化する風水害や切迫する大規模地震への対策』『予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策』『国土強靱化に関する施策を効率的に進めるためのデジタル化などの推進』を柱とする。5か年の予算は全体で概ね15兆円、このうち、国土交通省関係の予算は概ね9・4兆円をめぐらされている」

### 担い手増やし地域の守り手確保

「われわれは災害時に、TECC（緊急災害対策派遣隊）を派遣しているが、道路啓開や災害復旧は建設業界の皆さんの協力なしにはできない。地域の守り手として建設業が担う役割がますます重要となる一方、担い手不足が大きな課題となっている」

「近畿整備局は、21年度からすべての直轄工事を対象に週休2日を求めるなど働き方改革の取り組みを加速化する。また、ICT施工の適用工種を地盤改良、のり面、舗装などに拡大し、生産性向上に向けた取り組みも強力に推進する。こうした取り組みを通じて、建設業の魅力が向上し、担い手不足の解決や地域の守り手の維持につながることに期待する」

「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」が20年度で完了し、20年度第3次補正予算からは5か年加速化対策がスタートした。近年、激甚化・頻発化する風水害などに対し、防災の視点からも建設業界への国民の期待が高まっている。04年台風23号による円山川氾濫や11年の紀伊半島大水害、18年大阪北部地震と台風21号など、関西でも多くの災害が発生し、対策が急がれる。国土強靱化の最前線を担う近畿地方整備局の池口正晃企画部長と建設コンサルタンツ協会近畿支部の吉津洋一支部長に5か年加速化対策と国土強靱化の今後について聞いた。

### 総合的な防災力を向上



近畿地方整備局は、2020年度第3次補正予算3,563億円のうち、3,017億円を国土強靱化に充てる。防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策が新たに始まり、これまで注力していた風水害への備えだけでなく、インフラ老朽化対策やネットワークの機能強化、デジタル化の推進などによる事前防災や復旧活動の円滑化など、総合的な防災力を引き上げる。

直轄事業費のうち、治水・砂防関係では、478億6,100万円を計上する。円山川水系の河川改修事業に346億2,000万円を充て、遊水地整備や築堤、河道掘削を進める。六甲山系では、41億3,000万円を投じ、斜面対策などの砂防事業を実施する。

### 3000億円投じ国土強靱化

道路関係の直轄事業費は、455億5,800万円。大野油坂道路（大野東・和泉間）に48億円、すさみ串本道路に64億円をかけて災害に強いネットワーク確保を図る。

港湾の直轄事業費は、96億3,300万円。阪神港に79億2,000万円をかけて大規模地震に対応するためのコンテナターミナルを整備する。

このほか、河川構造物や橋梁、トンネルの維持修繕による予防保全型インフラメンテナンスや3次元モデル、カメラ画像を活用した管理のデジタル化などを推し進める。

社会資本整備総合交付金と防災・安全交付金を合わせた事業費は1,668億8,000万円。内訳は、福井県が79億8,000万円、滋賀県が202億2,900万円、京都府が153億5,200万円、大阪府が367億1,900万円、兵庫県が523億9,700万円、奈良県が138億3,900万円、和歌山県が203億6,500万円となる。

## 激甚化踏まえた計画見直しも必要



「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を通じて見えてきたものは

建設コンサルタンツ協会近畿支部長  
吉津 洋一氏に聞く

「緊急対策として優先順位を付けて進められたため、洪水や内水、高潮、津波などに対する防災・減災対策レベルは現行計画に示された目標に達していないものがあり、積み残しも少なくない。災害がさらに激甚化・頻発化すること

も予測される中、国には現行の目標達成だけでなく、自然外力の増大も踏まえた計画の抜本的な見直しも視野に進めてほしい」

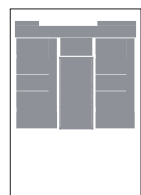
「支部は関西地質調査業協会、大阪府測量設計業協会、滋賀県測量設計技術協会と大規模災害時における業務連携協定（CIVIL3）を締結し、毎年南海トラフ巨大地震発生を想定した訓練を行っている。さまざまな被災シナリオに基づいて行動計画を具体化しておくためにも、近畿地方整備局防災室との連携を強化していきたい」

「国土強靱化等への対策」『予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策』『効率的に進めるためのデジタル化推進』という3つの重点施策が明確にされ、5年で15兆円にのぼる事業規模が提示されたことは国家的課題として認識されていること、国民からの負託に応えるために一層業務に励まなくてはならない」

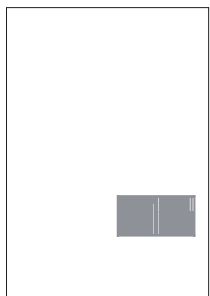
「関西圏の道路ネットワークにはまだまだミッシングリンクや計画中の区間が多い。橋梁についても2014年度からスタートした道路構造物の点検は一巡したが、判定区分『Ⅲ』『Ⅳ』の緊急に措置が必要だが、国や高速道路会社と比べて地方公共団体の低さが目立つ。建設コンサルタントが発注者を支援する仕組みの構築も含め、地方公共団体の負担を軽減する配慮も求められるのでは」

### 国民の負託に応え業務に励む

「われわれは担い手の確保育成に努めながらICTの取り組みを強化し、さらなる生産性向上を目指している。5か年加速化対策を円滑に進める観点からも発注者側には入契手続きの簡素化や業務プロセスの電子化、さらには中長期的な発注計画の策定公表などに引き続き配慮をお願いする。ECI（施工予定技術者事前協議）や『設計者が工事段階で関与する入札契約方式』などの活用も検討していきたい」







## 福井・滋賀へテックフォース派遣

近畿地方整備局は17日、大雪への事前の備えとして、福井河川国道事務所と滋賀国道事務所にTEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）を派遣した。同局と管内9事務所から35人が現地状況確認などのために出発した。

同日、大阪市の同局で開かれた出発式では、隊員を代表し、佐埜正典総務課課長補佐は「地域のために全力を尽くす。整備局のみなさんにはバックアップをお願いする」と決意表明した。溝口宏樹局長は「人命最優先で行動するとともに、地域の期待に応えてほしい」と激励した。

隊員は同局から21人、京都国道事務所と浪速国道事務所、奈良国道事務所、兵庫国

### 整備局、大雪の現地状況確認



35人が出発

道事務所、大阪国道事務所、琵琶湖河川事務所、大戸川ダム工事事務所、足羽川ダム工事事務所、九頭竜川ダム統合管理事務所から14人が現地へ向かった。併せて福知山河川国道事務所から除雪車1台も派遣した。

現地では、大雪により立ち往生が発生した場合、滞留車両などの現地確認や車両の誘導、食料などの物資支援、除雪車の誘導などに従事する。気象庁の予報に基づき、18日午後に撤収や応援の派遣などを判断する見通しだ。



建コン協近畿ら

## 被災調査や情報共有確認 行政と初の災害訓練

建設コンサルタント協会近畿支部（吉津洋一支部長）と関西地質調査業協会（小宮国盛理事長）、大阪府測量設計業協会（北川育夫会長）、滋賀県測量設計技術協会（田中伸明会長）は1日、大規模災害時の業務連携・通称「CIVIL3（シビルスリー）」に基づく災害対策訓練を行った。近畿地方整備局や大阪府貝塚

市などと連携して初めて行い、本番さながらに訓練した。Ⅱ2面参照  
最大震度7、マグニチュー

ド9・1の南海トラフ地震が発生したことを想定し、各団体の事務局や貝塚市内のドローンフィールド、二色大橋、千石橋などの現地で被災状況の調査や情報共有などの連携について演習した。

ドローンフィールドでは、災害対応の拠点に活用可能なドローンで現地の状況を調査した1写真。同市の藤原龍男市長は訓練を終えて「行政とシビルスリーが力を合わせたことで、大きな効果を体感した。災害への備えもICT化が進んでおり、迅速で的確な状況把握が市民の命を守ることにつながる。これからも連携を深めたい」と語った。

吉津支部長は「今回、初めて連携することで気づきの多いものとなった。ドローンフィールドは技術の習得には非常に良い場所で、今後も有効活用したい。一方で、上手く情報共有できなかった部分も

ある。一刻も早く確実に共有できる方法を定める必要がある」と講評した。





## 防災情報 より分かりやすく

2018年の台風21号で、豪雨にさらされた市街地＝明石市硯町1



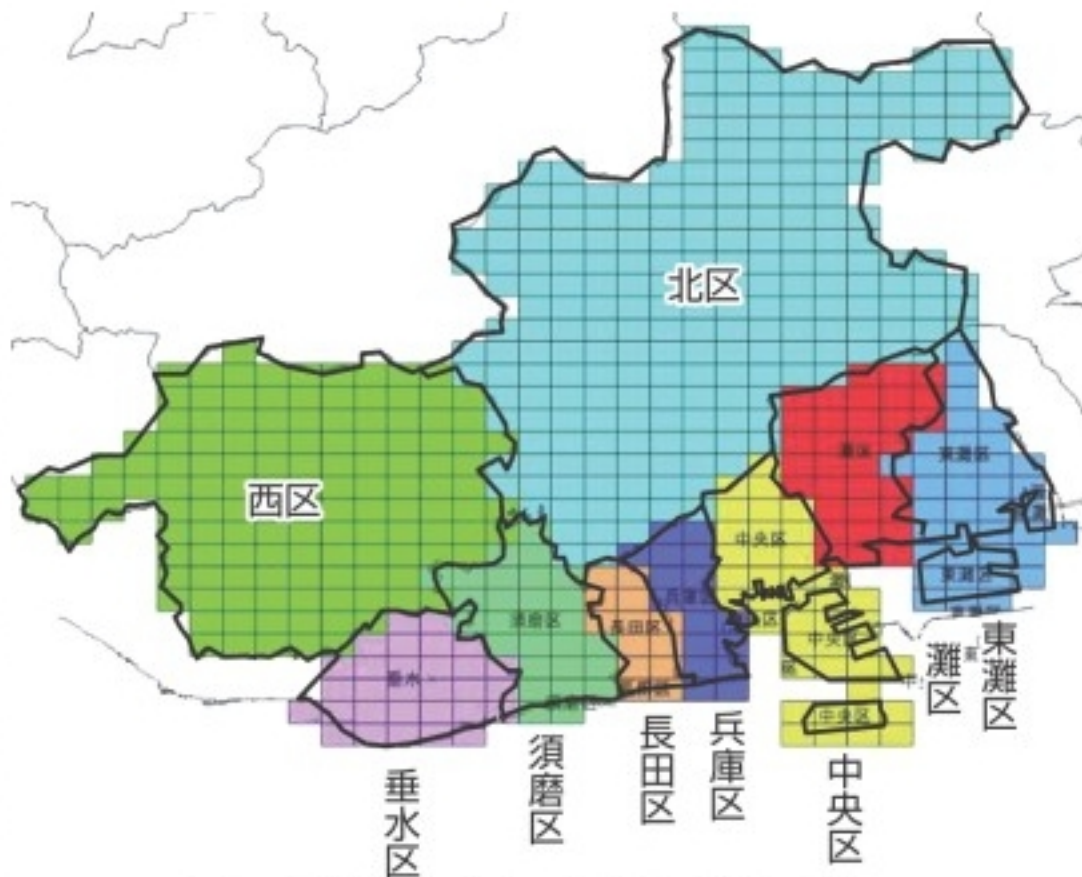
豪雨災害の恐れが高まる今季の梅雨入りまでに、国は防災情報の発信方法を一部改善する。災害から命を守るために、私たちは情報をどう理解し、利用

すればいいのか。改善される四つの情報について、概要をまとめた。

(金 曼革、古根川淳也)

### 精度高め「空振り」減目指す

### 実際の発生確率57%に向上



これまでは神戸市全体の危険度が通知されていたが、今夏からは区ごとに細分化される気象庁の危険度分布キキクルの格子

局地的なゲリラ豪雨の発生を知らせる記録的短時間大雨情報。一気に降る強い雨は危険で、各地の災害記録などを基に地域ごとの発表基準を定めている。兵庫県では南部が1時間110ミリ。北部は同100ミリだ。今夏から災害の危険度分布を活用し、災害予測精度の向上を図る。

### 記録的短時間大雨情報

これまで「大雨警報の発表中に、雨量が基準に達した時」が発表の条件だった。しかし、災害の危険性が低くても発表され、「空振り」も多かった。そこで、数時間先の雨量予測などを基に、1キロ単位の浸水、洪水、土砂災害などの危険度を示す気象庁ホームページ上のサービスを「危険度分布(キキクル)」を活用。大雨警報に加え、キキクルで「非常に危険」「極めて危険」が示されている時に、記録的の基準を超える雨が降れば発表することにした。

神戸地方気象台は「今回から本当に危険な状態では発表されなくなる。キキクルで地域の情報を確認し、直ちに身の安全を確保してほしい」としている。

### 高潮警報

## 早めの避難へ発令前倒し

2018年9月に神戸市気象警報は、大雨や高潮付近に上陸した台風21号で、神戸港で過去最高潮位は、2・33メートルの高潮が発生し、床上・床下浸水が相次いだ。速やかな避難行動を促すため、気象庁は今年の出水期前にも高潮警報を従来より早いタイミングで発令するよう運用を改める。

### 政令指定都市、今夏から

### 危険度分布「キキクル」

### スマホへの通知 区ごとに細分化

危険度分布キキクルは気象庁ホームページにも掲載しているが、「危険度が高まってもすぐ気付かない」という指摘があった。そこで2019年から始まったのが通知サービスの。気象情報会社5社を通じ、登録した市町村で危険度が上昇するとスマートフォンなどに通知が届くようになった。

## 「勧告」廃止、「指示」に統一

災害時に市町村が発表する「避難指示」と「避難勧告」を巡り、政府は3月、「勧告」を廃止して「指示」に一本化する災害対策基本法などの改正案を閣議決定した。違いが分かりにくいと指摘されていた。出水期までに導入するため、今国会での法案成立を目指している。

### 違い分かりにくく法改正

国は2019年、土砂災害や洪水のリスクを5段階に分けた「大雨・洪水警戒レベル」の運用を開始。住民が災害時に取るべき行動をレベル別で発表するが、「勧告」と「指示」は、いずれも全員避難を求める「レベル4」に該当する。

### 避難情報

#### 大雨・洪水警戒レベルの改定案

警戒レベル	状況	住民の行動	避難情報
5	災害発生または切迫	命の危険、直ちに安全確保	緊急安全確保
4	災害の恐れが高い	危険な場所から全員避難	避難指示 (避難勧告は廃止)
3	災害の恐れあり	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難

\*レベル2、1は省略



# 朝日新聞社の今年度の記事について

2021年11月

朝日新聞豊岡支局 青瀬 健

朝日新聞は「災害大国」という特集を原則として月1回掲載しています。詳しい経緯は知りませんが2011年の東日本大震災をきっかけに始めたようで、当初は「災害大国 迫る危機」と称して南海トラフをはじめ地震関連の記事が目立ちました。もちろん災害は地震だけではなく、その後は水害や噴火、なぜか熱中症なども取り上げてきています。

2021年度の水防関係では例えば以下のようなものがあります。

9月27日付特集面 身近に潜む 土砂のリスク

大阪社会面 土砂崩落 工夫重ねて備え

10月25日付特集面 川への集中防ぐ流域治水

東京社会面 治水で集団移転 揺れる集落

大ざっぱな説明になりますけれども、特設面では大きな枠組みや制度、事例を紹介し、社会面ではそれにまつわる現場の問題を探るというつくりになっています。

一方、そのように全国にかかわる話だけではなく、6月8日付の但馬版では防災教育に取り組む地元の先生に登場いただきました。まさに「災害は自分ごと」としてとらえてもらいたい、というのが筆者の考えでもあったように思います。

以上で終了いたします。どの記事も私が直接取材、執筆していないので詳しいことはただちにお答えできません。分かる範囲で調べてみますので何か疑問やご不明な点がございましたら遠慮なくお問い合わせください。

[aose-t@asahi.com](mailto:aose-t@asahi.com)

080-1575-8645



### 子どもたちへ「災害は自分ごと」

### 中筋小・橋本先生が発表

「近畿地方流域治水シンポジウム」が9日、ウェブ開催された。行政や企業団体の専門家が多数中、豊岡市立中筋小学校の橋本亜佐子先生が「学校教育現場における防災・減災教育の取り組み」と題して事例発表に臨む。「子どもたちが防災を自分ごとと考える一助になれば」と橋本先生は願う。

「流域治水 関連法（河川法や水防法、都市計画法など）が4月に一括改正されたのを機に開催。改正は全国各地で毎年のように水害が相次いでいるのをうけ、ハード面の治水事業だけでなく、河川流域全体で様々な関係者が協働する「流域治水」の推進をめ

「近畿地方流域治水シンポジウム」に備えて発表のリハーサルをする橋本亜佐子先生（手前）と羽賀政之校長＝豊岡市立中筋小学校



「近畿地方流域治水シンポジウム」に備えて発表のリハーサルをする橋本亜佐子先生（手前）と羽賀政之校長＝豊岡市立中筋小学校

### 「近畿地方流域治水シンポジウム」あすウェブで

51人が参加した。住家被害は全壊333棟、大規模半壊1082棟、半壊2651棟、一部損壊292棟、床上浸水545棟、床上下浸水3326棟。市教育委員会は、災害を次世代へつなぐ、災害に強い地域づくりにつなげよう」と各小中学校で防災・減災教育に力を入れている。

中筋小（羽賀政之校長、児童数82人）は、川と山と出た川の水が流れる田圃地帯にある。川が運んでくる豊かな水と肥えた土が農作物の栽培に適する。一方で、水害の危険性もある。そんな土地柄だけに、防災教育やふるさと学習に熱心に取り組んでいる。

シンポジウムの参加は近畿地方整備局側から市と市教委を介して同校へ打診があり、5年生の担任で校内全体の防災教育を担う橋本さんに白羽の矢が立った。発表内容を練って資料を整え、当日に臨む。

台風23号のあった10月に市内のすべての学校で実施している「メモリアルデー防災・減災授業」や、5月の北但大震災を教訓にした避難訓練、1月の阪神淡路

### 新規感染 30人以下に

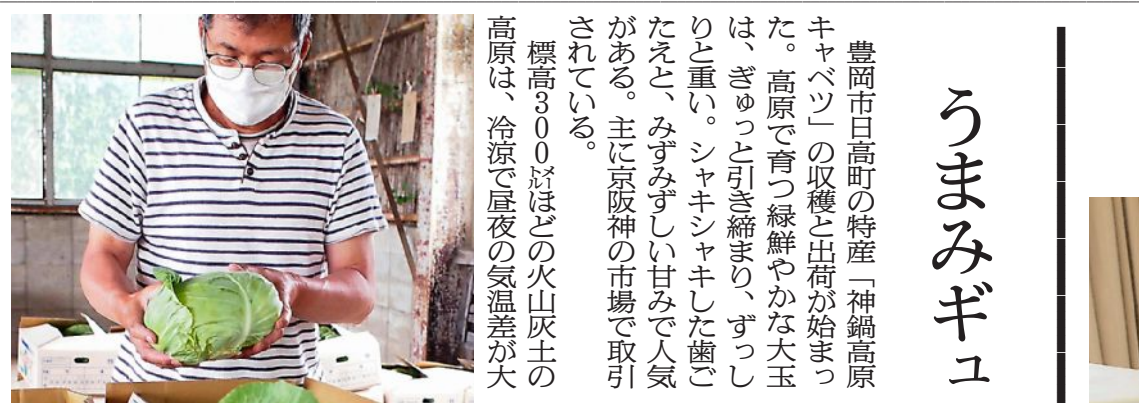
県内で7日、新たに22人の新型コロナウイルス感染症が発表された。1日の新規感染者数が30人以下となるのは、5月31日（29人）以来、2回目の宣言時に国に解除を要する目安として、重症化率の低下率で50%未満で直近1週間の新規感染者数が人口10万人あたり10人未満が7日間続くことを挙げている。

6日時点で55・8%だが、

あすの日程  
6月9日(日) 4.46  
10日(日) 4.46  
11日(金) 19.11  
12日(土) 3.48  
13日(日) 18.09  
14日(月) 28.3  
月齢 28.3

## 但馬

神戸総局 ☎078(331)4144 fax 078(331)4149  
豊岡支局 〒668-0024 豊岡市寿町8-30 ☎0796(22)3105 fax 0796(24)3939  
購読のお申し込み 配達お問い合わせ 0120-33-0843 (7:00~21:00)



### 豊岡で出荷始まる

豊岡市日高町の特産「神鍋高原 キャベツ」の収穫と出荷が始まった。高原で育つ緑鮮やかな大玉は、ぎゅっと引き締まり、ずっしりと重い。シャキシャキした歯ごたえと、みずみずしい甘みで人気がある。主に京阪神の市場で取引されている。

標高3000mほどの火山灰土の高原は、冷涼で昼夜の気温差が大

### キャベツの収穫と出荷

きく、水はけがよい。そんな気候と土壌がキャベツのうまみを凝縮する。昭和年代から栽培されている。環境や健康に配慮するなどの審査基準をクリアした県認証食品「ひょうご」推奨ブランドにもなっている。

JATA日高総合農業生活センターの兼井康邦さんによると、神鍋高原園芸組合キャベツ部の16

### 出荷前にキャベツの検品をする岡森圭三部長＝豊岡市日高町の神鍋高原

園芸組合キャベツ部の部長の岡森圭三さんは約30年、手がける。「シカに負けず、いいキャベツができました。春先に雪解けが進んだのでやや早めにお届けできます。高原の育んだ食感と甘みを多くの人に味わってほしい」と願う。「お好みに焼きやロールキャベツ、回鍋肉など様々な料理で重宝されるが、岡森さんのお薦めは、「やっぱり、新鮮なのを大切にしたい」

購読・配達のご用は  
豊岡 ☎0796(22)0445  
香住 ☎(36)0385  
金城 ☎(24)2210  
高崎 ☎(42)0240  
日高 ☎(52)3683  
石磨 ☎079(662)2456  
和田山 ☎079(672)4360  
広告(土日祝除く) 神戸 ☎078(321)2424

### 尼崎市長選の確定得票

6日投票・即日開票 (定数42-候補者数55)

当 6,271	池田	りな	32	維新①
当 5,857	光本	圭佑	41	維新②
当 4,594	長崎	久美	55	維新③
当 4,380	福島	さと	56	公現⑤
当 4,377	中村	敦子	50	公新①
当 4,250	真緒	30	無現①	
当 4,121	大瀬	若菜	41	共現②
当 4,050	丸岡	鉄也	61	自現⑤
当 3,898	須田	和	64	無現④
当 3,868	中尾	健一	56	公現②
当 3,854	田中	俊幸	46	公現④
当 3,701	土岐	建一	52	公現①
当 3,676	前迫	直美	63	公現⑥
当 3,600	寺鍋	修司	57	公現⑦
当 3,568	青井	大地	29	維新①
当 3,441	東浦	小夜	59	公現②
当 3,359	藤野	勝利	58	公現②
当 3,297	開	康生	63	公現⑤
当 3,248	真田	泰秀	56	公現④
当 3,244	蛭子	秀一	59	公現②
当 2,943	別府	建一	54	維現②
当 2,757	北村	保子	80	自現⑦
当 2,739	宮城	あや	57	立現⑦
当 2,701	岸田	光広	54	自現③
当 2,698	真崎	一子	63	共現④
当 2,687	西藤	彰子	53	維現②

丸数字は当選回数。▽は法定得票に達した人

### 三木市長選確定得票

6日投票・即日開票

当 20,209	仲田	一彦	48	無現
9,740	藪本	吉秀	62	無現

四角囲み文字は政党の推薦・支持

### あすの天気

29度	0	0	0	0	0
25度	0	0	0	0	0
28度	0	0	0	0	0
18度	0	0	0	0	0
28度	0	0	0	0	0
18度	0	0	0	0	0
20度	0	0	0	0	0

地名下は最高最低気温、天気右は降水確率  
上は6時~12時、下は12時~18時

### あすの天気

29度	0	0	0	0	0
25度	0	0	0	0	0
28度	0	0	0	0	0
18度	0	0	0	0	0
28度	0	0	0	0	0
18度	0	0	0	0	0
20度	0	0	0	0	0

### 情報こちらへ

身近なニュース情報や話題など、番号下の電話・ファクスやメールでどうぞ

kobe @asahi.com

「悲しみ」  
【豊岡】出石町町長、中尾隆平(86)が6日、上総山、斎藤藤子(86)が6日、養父大久保、藤原さあ(88)が7日、【香取】香取三谷、清水正子(88)が6日、【新温泉】藤原、初尾米子(88)が6日、役所の提供資料に基づき、氏名は朝日新聞社の字で表記しています。

### あすの天気

29度	0	0	0	0	0
25度	0	0	0	0	0
28度	0	0	0	0	0
18度	0	0	0	0	0
28度	0	0	0	0	0
18度	0	0	0	0	0
20度	0	0	0	0	0

## 着る人を 清楚に引き立てる かぐらやの白

どの色よりも眩しく、どの色とも馴染む懐の深さ。自然からのインスピレーションで、豊縁のバッグやウェアに、いかに個性的で味わい深い色彩を与えるか。かぐらやは色というテーマに長くこだわってきました。その中で、気になる色が白色でした。一見、主張が弱いと感じる白色ですが、実はいばり、明瞭度が高く目に鮮やか。それでいて、寄り添う色を引き立ててくれるのが大きな魅力です。様々なイメージを表現できる白色で、装いを幅広く楽しんでみませんか。

アレンジ幅の広い白いブラウスシリーズ。前開きブラウス

個性的な形状で印象深いイメージ。ボタンを閉じて清楚な着こなし。すっきりとした後ろ姿も魅力的です。

品番:915-10 白いロングブラウス				
11,000円(税込)	各サイズ限定100着			
〈サイズ〉※数値は全てセンチ				
前丈	後丈	肩幅	袖丈	バスト
S 71	81	49	43	110
LL 73	83	53	46	121
M 72	82	51	44	113
3L 74	83	53	46	124
L 72	83	53	46	117
4L 74	83	55	46	128
〈素材〉綿100% 日本製				

品番:915-09 前開きブラウス							
12,100円(税込)	各サイズ限定100着						
〈サイズ〉※数値は全てセンチ							
前丈	肩幅	袖丈	バスト	バスト			
S 83	38	55	114	LL 86	42	59	123
M 84	40	57	118	3L 87	43	59	128
L 84	41	57	121	4L 87	44	59	132
〈素材〉綿100% 日本製							

品番:915-11 白いジャガードフルオーバー							
9,900円(税込)	各サイズ限定100着						
〈サイズ〉※数値は全てセンチ							
前丈	肩幅	袖丈	バスト	バスト			
S 67	53	30	102	LL 70	59	32	118
M 69	55	30	106	3L 70	59	32	122
L 70	58	30	112				
〈素材〉綿100% 日本製							

品番:712-01 ロールアップパンツ				
18,700円(税込)	※3L、4Lは19,800円(税込)になります			
〈カラー〉クロ、グレー 〈サイズ〉SS-4L ※詳しくはお客様にて				
〈素材〉麻96% ナイロン4% 裏地:キュプラ100% 日本製				
パンツは総ゴムのウエストでゆったり楽に着用いただけます				
のし、ラッピングサービスも無料にて承ります。※ご購入連絡				

### 広告

ご購入・お問い合わせは ☎0120-88-1477 受付時間 9時~18時/日・祝休み

新聞番号【朝-138】

送料無料/代引・後払い手数料無料

FAX 0120-00-4677 24時間受付

メール info@kaguraya.com

●FAX・ハガキ・メールでのお申込は  
①新聞番号(朝-138)  
②〒住所、氏名(フリガナ)、電話番号  
③商品名、品番、色、サイズ、数量  
④支払方法を必ず明記ください。

支払いは代金引換、クレジットカード、後払い(コンビニエンスストア・郵便局)いずれも手数料無料。クレジットカードでお支払いの場合は、お電話でお申込ください。後払いは商品到着後、10日以内にお支払いください。商品は受注後2週間以内にお届け。購入者都合による返品は未使用品に限り、商品到着後7日以内(送料・手数料自己負担)。

※いただいた個人情報は商品の発送およびご案内以外には一切使用いたしません。

(株)かぐらや  
〒711-0921 岡山県倉敷市児島駅前2-27  
インターネット かぐらや 検索  
https://www.kaguraya.com





# 土砂崩落 工夫重ねて備え

豪雨による土砂災害が今年も各地で頻発している。7月には静岡県熱海市の土石流で20人以上が亡くなり、8月は長野、広島、長崎などで犠牲者が出た。台風シーズンを迎えているが、遭遇すれば命が危険にさらされる土砂災害に、どう備えられるのだろうか。

## 山村 別荘感覚で村内移住

所を超える土砂崩落が頻発。死者・行方不明者は88人にのぼった。十津川村でも13人が犠牲になった。大谷さんと鎌塚さんの自宅は「高森のいえ」から約15分先の中にある。大水害の時は、集落の道が土砂でふさがれ孤立。4日後にヘリコプターで救出された。



「ここは災害が来るとは、安心してられません。玄関前ベンチで話すと、鎌塚さん夫妻、奈良県十津川村

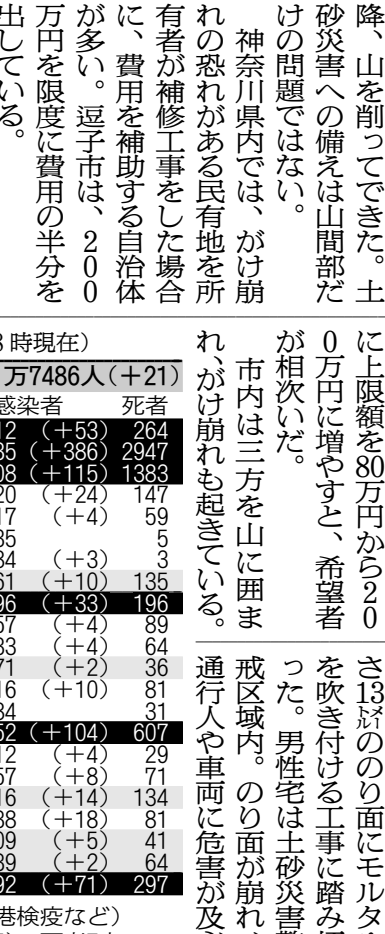
## 「やっと来られた」 御嶽山噴火7年

死者58人、行方不明者5人を出した御嶽山(長野・岐阜県境、標高3067m)の噴火災害から7年。多くの犠牲者が出た「八丁ダレ」で26日、初めての慰霊登山が行われ、4家族8人が参加した。

御嶽山の八丁ダレまでの慰霊登山を行った被災者家族ら。長野県王滝村提供

## 都市 民有地の補修に補助

土砂災害防止法で指定される警戒区域や特別警戒区域、大都市圏や指定市にもある。都市部の住宅地も多くは高度経済成長期以降、山を削ってきた。土砂災害への備えは山間部だけの問題ではない。



自宅裏の斜面が崩れ、モルタルを吹き付けて補強した男性は、市の補助が後押しになった。神奈川県厚労市

「ここは災害が来るとは、安心してられません。玄関前ベンチで話すと、鎌塚さん夫妻、奈良県十津川村」

の職員が同行し、約40分の慰霊登山が行われた。噴火時刻の午前11時52分、7年を翌日に控えた26日、この時間だけ雨がやみ、視界が開けた。

民が安心して元気に住み続けられる仕組みを、行政の力で展開したい」と話した。小山手修造村長は「村

## 都民 民有地の補修に補助

昨2月には民有地の斜面が崩れ、通行中の女子高生が巻き込まれた。市は、費用を補助する自治体が多い。逗子市は、200万円を限度に費用の半分を出している。

市の点検でも、土砂流出の恐れがある民有地を所有者が補修工事をした場合に、費用を補助する自治体が多い。逗子市は、200万円を限度に費用の半分を出している。

「ここは災害が来るとは、安心してられません。玄関前ベンチで話すと、鎌塚さん夫妻、奈良県十津川村」

の職員が同行し、約40分の慰霊登山が行われた。噴火時刻の午前11時52分、7年を翌日に控えた26日、この時間だけ雨がやみ、視界が開けた。

民が安心して元気に住み続けられる仕組みを、行政の力で展開したい」と話した。小山手修造村長は「村

の職員が同行し、約40分の慰霊登山が行われた。噴火時刻の午前11時52分、7年を翌日に控えた26日、この時間だけ雨がやみ、視界が開けた。

の職員が同行し、約40分の慰霊登山が行われた。噴火時刻の午前11時52分、7年を翌日に控えた26日、この時間だけ雨がやみ、視界が開けた。

### 安倍氏「負の遺産」断ち切るには誰だ

自民党総裁選

「断ち切るには誰だ」

野田聖子(前)が先頭で、菅義偉(現)が後を追う。菅氏は「断ち切るには誰だ」をテーマに、野田氏を批判し、菅氏のリーダーシップを称賛する。

### Creepy Nuts

井口理 King Gnu

木村一基九段

ウスピ・サコ

### 新型コロナ対策

換気の基本は「つけっぱなし」「対角線」

自主休校を決めた小1女子

小室圭さんバッシングは「社会的に不寛容の表れ」

### おおさか大収集まつり

10月1日(金) 11:00-18:00

2日(土) 10:00-16:00

3日(日) 10:00-16:00

新キヤベ2

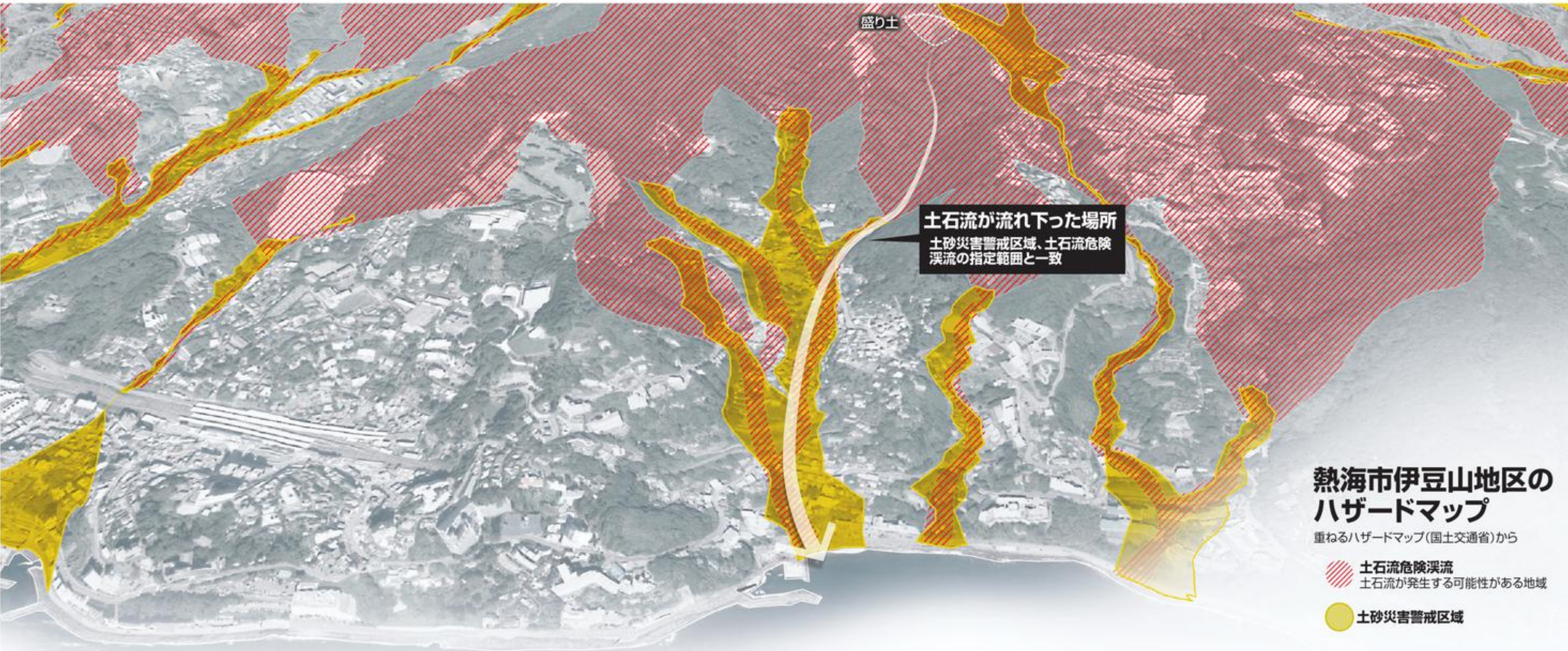
胃の調子が悪く、ムカムカが抑えられます。



# 災害大国

# 身近に潜む 土砂のリスク

静岡県熱海市で7月に起きた土石流被害など、近年の豪雨に伴って相次ぐ土砂災害。国土交通省によると、昨年までの10年間の発生件数の平均は、その前の10年間に比べて4割以上増加した。昨年は46都道府県で発生するなど頻発化と広域化が進む。全国各地に潜む土砂災害のリスクと、どう向き合えばよいのか。(山本孝興)



## 熱海の被害「警戒マップ」と一致

27人の死者・行方不明者(3日時点)を出した静岡県熱海市の土石流災害。市内を流れる逢初川上流の盛り土が崩落し、流路を流れ下って住宅などを押し流した。県によると、被災範囲は長さ約1キロ、幅最大約120メートルで、人家などの被害は128棟に及んだ。

違法な盛り土が被害を大きくしたとされる一方で、今回、被災した場所を国土交通省の「重ねるハザードマップ」で見ると、静岡県が指定した「土石流危険渓流」や、人家などに被害を与える土石流の危険がある「土石流危険渓流」の場所と一致する。

火山灰などが堆積した市内の地盤は元々軟弱で、県が住民らに向けた2016年時点の熱海市内の防災上の留意点では「傾斜地は脆弱な地盤で、地形を変えることで斜面崩壊が促進されやすい」とされていた。

だが、海と山に囲まれて平野部は少なく、山腹の傾斜地まで市街地は

広がった。海に臨む傾斜地は眺めがよく、別荘地としての利用も進んだ。土砂災害の危険がある一方、被災地域は市が住居専用や商業地にも指定していた。

重ねるハザードマップでは、都道府県が指定した土砂災害のリスクエリアを確認できる。国土の約7割が山林の日本では、熱海市と同じような場所が各地にある。特に、崖や沢筋に面した場所の集落は警戒が必要だ。

### 主な土砂災害と前兆現象

**崖崩れ**  
地面にしみこんだ水分が土の抵抗力を弱め、弱くなった斜面が突然崩れ落ちる現象

**前兆現象**  
崖から小石が落ちてくる  
崖から水が湧き出ている  
崖に割れ目が見える

**地滑り**  
比較的緩やかな斜面において、地中の粘土層などの滑りやすい面が地下水などの影響で、ゆっくり動き出す現象

沢や井戸の水が濁る  
地割れが出来ている  
斜面から水が湧き出す

**土石流**  
谷や斜面にたまった土や石、砂などが大雨と一緒に一気に流れ出す現象

川の流れが濁り、  
流木が混ざり始める  
雨が降り続けているのに  
川の水位が下がる  
山鳴りがする

### 降水状況ととるべき行動

**平時から**

ハザードマップなどで、住んでいる地域が「土砂災害警戒区域」などを確認

**雨が降り始めたら**

土砂災害警戒情報に注意

大雨に警戒

**豪雨になる前に**

警戒レベル4(避難指示)で全員避難

避難が困難な場合は…  
崖や沢筋から離れた2階以上の部屋に緊急避難

**雨がやんだ後も…土砂災害への警戒は必要**

## 「崖崩れ」「地滑り」「土石流」前兆に注意

警戒・特別警戒区域 全国各地に121万カ所

土砂災害は大きく「崖崩れ」「地滑り」「土石流」に分けられる。いずれも大雨などで地盤が緩んだ際に起きる現象で、地形などから起きる可能性がある場所は想定できるが、いつ起きるかの予測は難しい。

静岡大の牛山素行教授(災害情報学)は「自宅や生活圏でどのような災害が起こりうるかを知っておくことが重要だ」と話す。

都道府県は土砂災害の危険がある場所を調べ、「土石流危険箇所」として公表している。このうち、住民の命や身体に危険が生じるおそれがある場所が、「土砂災害警戒区域」に指定され、市区町村がハザードマップなどで公表する。

さらに、警戒区域の中でもより危険な場所として指定されるのが「土砂災害特別警戒区域」だ。土砂災害が起きると、建物が壊れ、住民の命や身体に著しい危険が生じるおそれがあるとされる区域だ。

国土交通省によると、3月末時点

で全国の土砂災害警戒区域は66万3258カ所、特別警戒区域は54万9370カ所にのぼる。牛山教授は「土砂災害による人的被害のほとんどは土砂災害危険箇所、警戒区域付近で起きている。ハザードマップなどの情報を積極的に活用して欲しい」と話す。

崖崩れ、地滑り、土石流のいずれにも前兆があるとされる。崖崩れは「斜面から水が湧き出る」、土石流では「川が濁る」などだ。ただ、こうした前兆なく突然起きる場合もあり、発生してから避難しても間に合わない可能性が高い。大雨の際には早めの行動が必要で、国は避難行動をとる目安を公表している。

まず注意するのが「土砂災害警戒情報」だ。大雨警戒が発せられ、土砂災害の危険が高まった地域に指定される。5段階ある避難情報のうち警戒レベル4(避難指示)に相当し、すぐに安全な場所への避難が必要だ。急に雨が強まるなどして避難が

難しい場合、改善の策として、例えば崖や沢筋から離れた2階以上の部屋で過ごすことなどを心がけたい。土砂災害は雨がやんだ後も起きるため、しばらくは警戒が必要だ。

土砂災害警戒区域については、都道府県が指定の前提となる「基礎調査」を5年ごとに行い、指定する。だが、その後の災害で土地の形が変わるなどした場合は改めて調査、指定される。16年の熊本地震後、県が調査済みだった場所を再調査したところ、約6千カ所が新たに警戒区域に該当することが判明。現在指定が進められている。

また、高速道路ののり面などの人工斜面付近や、住宅がない場所の斜面沿いなどは元々要件を満たさず、警戒区域に指定されない。ただ、こうした場所でも土砂災害は起こりうるため注意が必要だ。ハザードマップには土砂災害危険箇所として公表されているため、生活圏として利用する場所は細かく確認して欲しい。

### 土砂災害警戒区域等の指定状況 2021年3月末時点

- 66万3258カ所 土砂災害警戒区域 (イエローゾーン) 土砂災害が起きた場合、住民の命や身体に危険が生じるおそれがあると認められた区域
- 54万9370カ所 土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン) 土砂災害が起きた場合、建築物に損壊が生じ、住民の命や身体に著しい危険が生じるおそれがあると認められた区域



### 山間部に限らず 東京タワー近くでも

土砂災害は山間部の現象と捉えられがちだが、リスクエリアは都市部にも多い。東京23区の場合、土砂災害警戒区域が1009カ所、特別警戒区域は709カ所ある。最多は港区(警戒区域208カ所、特別警戒区域141カ所)だ。

東京のシンボル・東京タワーのすぐ東側。人工渓流「もみじ谷」がある港区の芝公園内も、特別警戒区域に指定されている。家族連れが過ごす広場の前には、高さ数メートルの急斜面がむき出しになっている。

そこから北に1キロほどの高層ビルが立ち並ぶ一角。標高26メートルにあり、23区内で自然の山としては最高峰の

「愛宕神社」(港区愛宕1丁目)に隣接する区域では現在、高さ約160メートルの住居機能付き複合施設などの開発が予定されている。この一帯も特別警戒区域だ。

災害が起きた場合、住民に著しい危険が生じる特別警戒区域では、こうした開発行為には厳しい規制が設けられている。

集合住宅の建設や宅地造成などは「特定開発行為」とされ、知事の許可がなければできない。都などによると、特別警戒区域にあたる場合、斜面を徹重に補強するなどの土砂災害防止対策をし、指定を解除してもらう必要がある。対策しても崖が残

る限り警戒区域の指定は続くため、物件を売買する際には重要事項証明書に明記して説明することが義務づけられる。愛宕地区のケースでも、まずは斜面の補強などの安全対策がなされる予定だ。

特別警戒区域でも、個人が住む住宅に規制はない。だが、建築の際に崖側の壁の補強が必要になったり、安全な土地へ移転を勧められたりする場合がある。住宅は個人財産のため、公的な支援金などを除き、復旧費用や事前の防災対策費用などは原則自己負担となる。不安がある場合は、土砂災害への補償に対応した火災保険加入などの検討が必要だ。





# 知事ら支援 野党勝利

## 参院補選 接戦の静岡

岸田政権にとって初の国政選挙となる参院静岡選挙区と山口選挙区の補欠選挙が24日、投票された。1週間後の31日に投票される衆議院の前哨戦となり、山口選挙区では、自民が勝利した一方、激戦となった静岡選挙区では野党の候補が勝利した。▼1面参照

井氏に圧勝したが、自民が得ていた議席を守るかが補選の焦点だった。山崎氏の陣営は今回、選挙ボスターに川勝氏の支援を示すシールを貼るなど、選挙戦を展開。山崎氏は知事選では川勝氏の政策を担当

北村氏は「岸田政権にとって初の国政選挙で衆院選の前哨戦。先陣を切って勝利を得られれば」と。県民と明らな未来をつくらせていきたい」と語り、深々と頭を下げた。衆院選の自民候補者も駆けつけ、勢い

選では党の地域支部がフル稼働し、支援を回した。一方の野党側は、立憲民主や共産など5党と市民連合の県組織が中心に統一候補の擁立を模索した。だが、告示が迫る中で時間切れに、不戦敗を避けようとして、支持は広がらなかった。

選挙結果は、自民が勝利した。野党は、選挙ボスターに川勝氏の支援を示すシールを貼るなど、選挙戦を展開。山崎氏は知事選では川勝氏の政策を担当



当選確定の報道を受け、花束を受け取り笑顔の山崎真之輔氏。24日午後11時6分、静岡市駿河区、長島一浩撮影

は思ったよりも追い風にはなっていない。日本一、大切な選挙だ」と訴えた。一方、自民にとっても岸田政権発足後、初の国政選挙となり、若林氏の陣営は「負けは許されない戦い」と位置づけた。岸田文雄首相自ら7日と21日と2度わたって静岡入りし、19日には甘利明幹事長も駆けつけ、てこ入れしたが、及ばなかった。

# 治水で集団移転揺れる集落

2019年10月の台風19号は、1000人を超す死者・行方不明者を出した。本流・支流を含め71河川の142カ所で堤防が決壊し、3万戸超が全壊した。福島、栃木両県境の那須岳から太平洋に注ぐ1級河川の那珂川もその一つ。国や自治体が掲げる新たな治水対策、ある小さな集落が揺れている。

## 計画的な浸水に反発

茨城県境近くにある栃木県那須烏山市の下郷地区の人口は600人ほど。那珂川が集落を囲むように蛇行しながら流れ、過去に何度も水害が発生した。台風19号でも地区の約3割にあたる72世帯が浸水した。被害を受け、水害対策事業が持ち上がった。まず国が昨年1月、「霞堤」と呼ばれる堤防の整備



る浸水が起きるが、その面積は従来より2割ほど減ると、国は説明する。もう一つは被災地域の住民を安全な土地へ移転させる。防災集団移転促進事業で、那須烏山市が昨年10月に提案した。ただ、慣れ親しんだ土地からの移転は住民の同意が難しく、東日本大震災以降に実施例はない。

# 山口自民団結実る

参院山口選挙区の補欠選挙で3選した自民党公認の北村裕夫氏(66)は24日午後8時、待機する山口市のホテルに設けられた市民のテレビ速報で当選確実を知った。集まった支持者から歓声がわき、拍手が起きた。

北村氏は「岸田政権にとって初の国政選挙で衆院選の前哨戦。先陣を切って勝利を得られれば」と。県民と明らな未来をつくらせていきたい」と語り、深々と頭を下げた。

選では党の地域支部がフル稼働し、支援を回した。一方の野党側は、立憲民主や共産など5党と市民連合の県組織が中心に統一候補の擁立を模索した。

選挙結果は、自民が勝利した。野党は、選挙ボスターに川勝氏の支援を示すシールを貼るなど、選挙戦を展開。山崎氏は知事選では川勝氏の政策を担当

Table with COVID-19 statistics for October 24th. Columns include Domestic confirmed cases (1,717,682), Deaths (17,820), and various regional breakdowns.

Table with COVID-19 statistics for October 24th. Columns include Hospitalized (4,189), Discharged (1,697), and various regional breakdowns.

Table with COVID-19 statistics for October 24th. Columns include Total cases (1,717,754), Deaths (17,821), and various regional breakdowns.

Table with COVID-19 statistics for October 24th. Columns include Total cases (1,717,754), Deaths (17,821), and various regional breakdowns.

が、市の担当者は「進捗状況は1割にもいかない」と打ち明ける。国土交通省河川国道事務所の堀内輝亮副所長は「氾濫から遊水という形に変えていく。霞堤と集団移転は両輪」と説明。霞堤の効果

「なぜ下流のため犠牲に」下郷地区で農業を営む70代の男性は「なぜ(下流)の茨城のために自分たちが犠牲にならなきゃいけないのか。地区の代表自治会長、両方垣雄さん(69)も「いままで恒水害に遭うなら誰も納得しない。移転についても、若い人と年寄りでは家族内でも意見が違ってくる。地区には5、6世代にわたって暮らしてきた家も多い。市の伝統もある。両方さんは「移転は住宅の問題だけではない。将来的にこうなるんだと説明しないといふ理解が必要だ」と話す。

「住民と対話を」国は台風19号で被害が甚大化したことを受け、全国の109の1級水系すべてで、3月までに地元自治体と連携して「流域治水プロジェクト」を推進する。山本孝典

「なぜ下流のため犠牲に」下郷地区で農業を営む70代の男性は「なぜ(下流)の茨城のために自分たちが犠牲にならなきゃいけないのか。地区の代表自治会長、両方垣雄さん(69)も「いままで恒水害に遭うなら誰も納得しない。移転についても、若い人と年寄りでは家族内でも意見が違ってくる。地区には5、6世代にわたって暮らしてきた家も多い。市の伝統もある。両方さんは「移転は住宅の問題だけではない。将来的にこうなるんだと説明しないといふ理解が必要だ」と話す。

Table with weather forecast for October 24th. Columns include temperature, humidity, and other weather-related data.

「1歳児から抗不安薬」昨年5月、入院中の次女(当時)に抗不安薬を服用させたとして、大阪府警は24日、同府高石市のアルパイトの母親(33)を暴行の疑いで逮捕した。容疑を否認しているという。府警は母親の刑事責任能力を詳しく調べている。次女は同日に死亡した。薬の服用と死亡の因果関係は捜査中という。逮捕容疑は昨年5月11日午後6時10分、8日午後11時5分、大阪府和泉市の大阪府立医療センターに入院した次女に、何らかの方法で抗不安薬を服用させたという。

「内閣府幹部 山に死亡」岐阜県高山市は24日、北アルプスの御嶽山から北穂高岳にかけての難所、滝谷付近で14日に取巻かれた男性の遺体が、内閣府大臣官舎警備隊の酒田元洋(53)と判明したと発表した。死因は多発外傷だった。警によると、酒田氏は9月18日に山に入山し、下山予定だった同20日に家族が連絡が取れないと警察に通報された。

「H2A あす打ち上げ」三菱重工は24日、H2Aロケット4号機を26日午前11時19分に鹿児島県の種子島宇宙センターから打ち上げると発表した。



# 災害大国

## 川への集中防ぐ 流域治水

日本各地で毎年のように豪雨災害が相次ぐ。治水はもはや、ダムや堤防の整備といった川の対策だけでは対処できないとして、流域全体で対策を講じて被害を軽減しようという「流域治水」が広がっている。田んぼや森林の機能を生かしたり、雨水をためて地面にしみ込ませたり。庭先でできる取り組みもある。(山野拓郎、編集委員・佐々木英輔、グラフィック=米沢章憲)

2005年の豪雨などで浸水被害が出た東京都世田谷区。豪雨対策・下水道整備課が入る「三玉川分庁舎」近くの車道脇の植込みに「この道路は降った雨を地下にゆっくり浸透させています」という看板が立つ。

アスファルトやコンクリートに覆われた道路は水が地下に浸透しにくく、降った雨はそのままだと川や下水道へと流れ込む。森林や田畑も少なく、水がたまりにくく、その結果、雨水が一旦集まって排水が追いつかなくなるのが、都市型の浸水被害の特徴だ。

区は、来年改定する予定の「豪雨対策行動計画」の素案に、流域治水の強化を盛り込んだ。河川や下水道の整備、雨水の貯留や浸透といった対策を都と連携して推進する方

### 都市も農地も 各地で対策

「小さくても集まれば減災の力に」

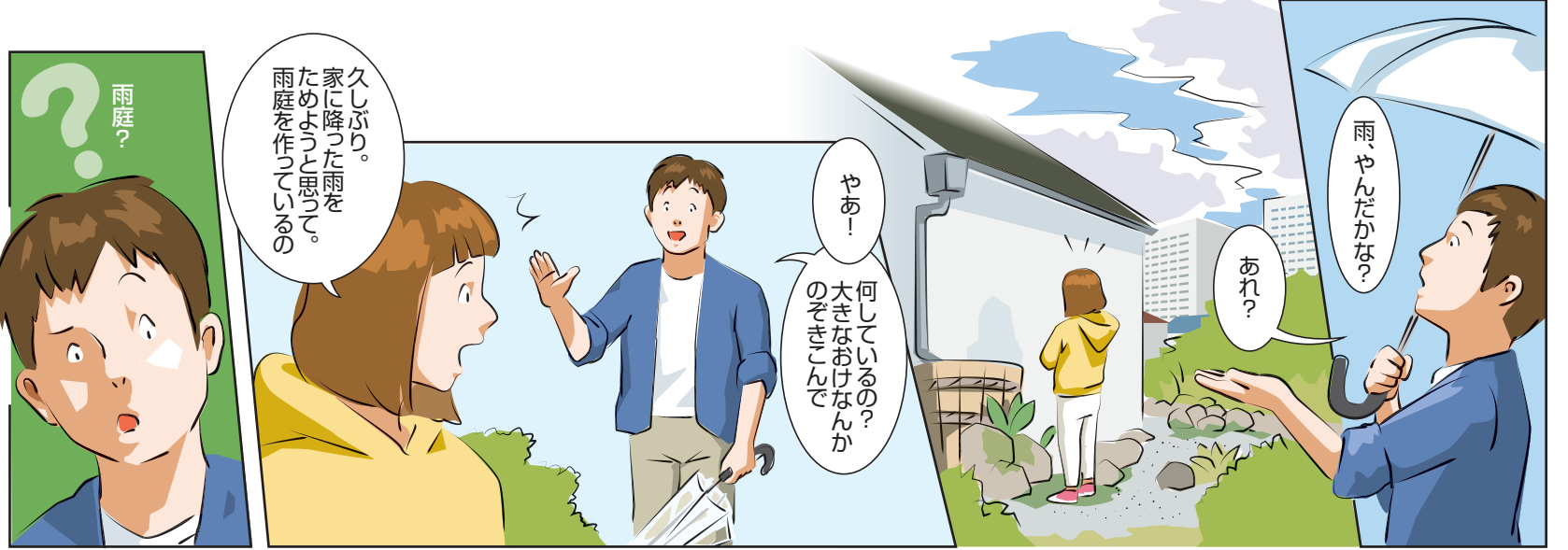
針だ。すでに、区全体で55・8万立方メートルの貯水能力を確保する。豪雨対策・下水道整備課の年度までに整備した。公園のくぼ地は、普段は遊び場だが、雨が降ったときは水がたまる。ハナミズキやドウダンツツジの植栽帯に雨が集まるようにした道路や、アスファルトをはがした「緑化駐車場」も導入した。これらの「雨水流出抑制施設」の整備で、1時間に75mmの雨が降ったとき、1割に当たる7・9立方メートルの雨水を貯留できるという。

公共施設だけでなく、住民が自宅の庭に雨水タンクを置いて、地面に砂利などを敷くことで、雨水をためておくという。田んぼや農地も、排水がゆるやかに流れるように調整する。市の担当者は「大雨のとき、この板があることで排水がゆるやかに流れる。一時に田んぼに多くの水がたまりません」と話す。

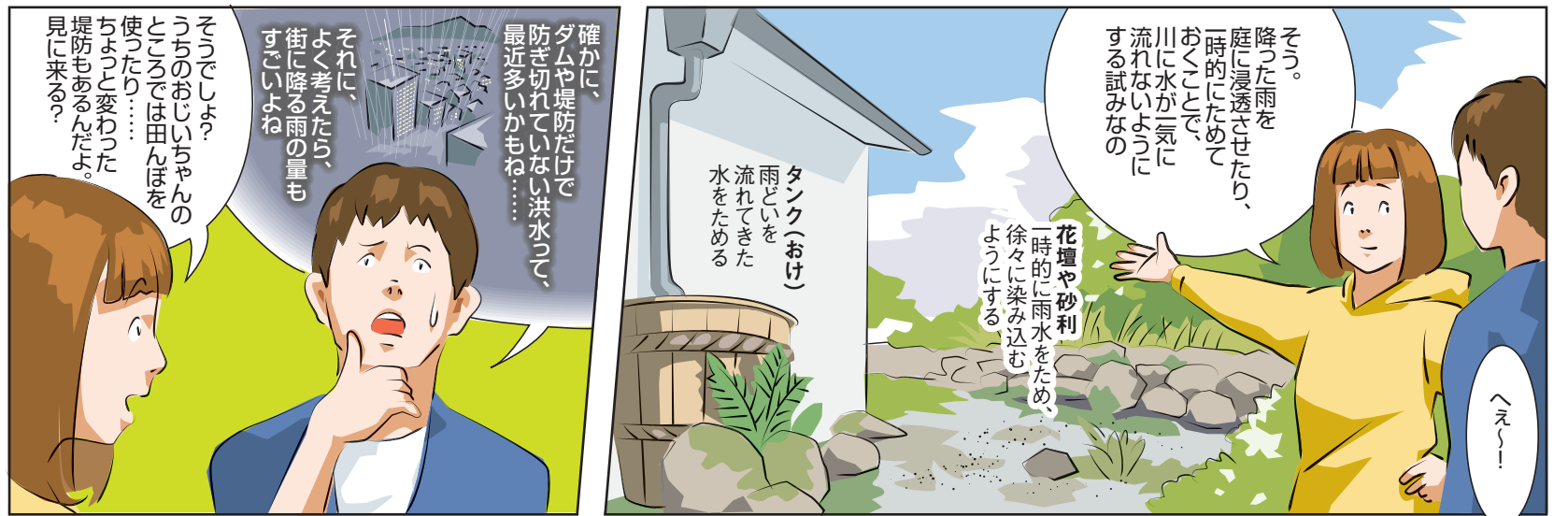
田んぼや農地も、排水がゆるやかに流れるように調整する。市の担当者は「大雨のとき、この板があることで排水がゆるやかに流れる。一時に田んぼに多くの水がたまりません」と話す。

田んぼや農地も、排水がゆるやかに流れるように調整する。市の担当者は「大雨のとき、この板があることで排水がゆるやかに流れる。一時に田んぼに多くの水がたまりません」と話す。

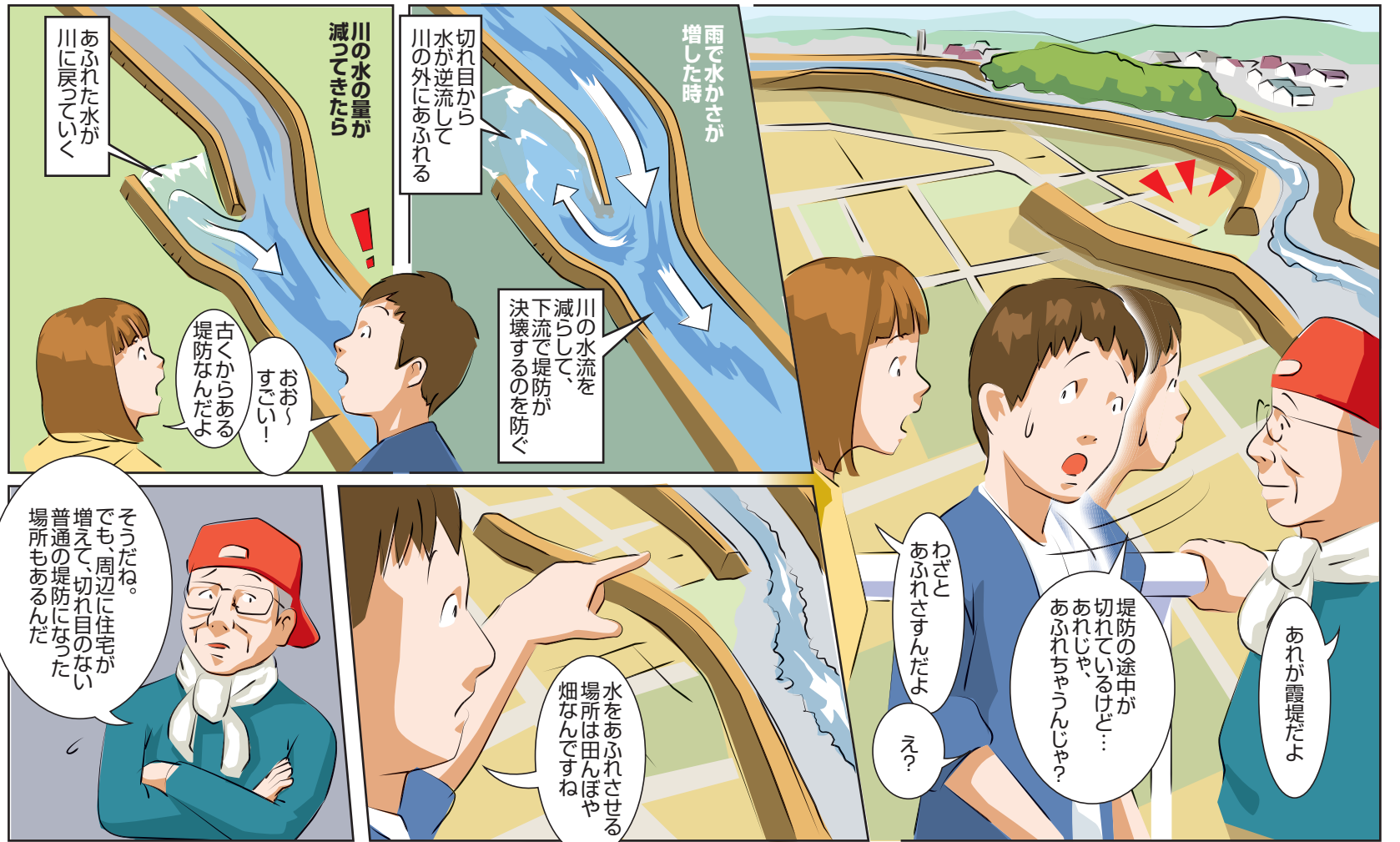
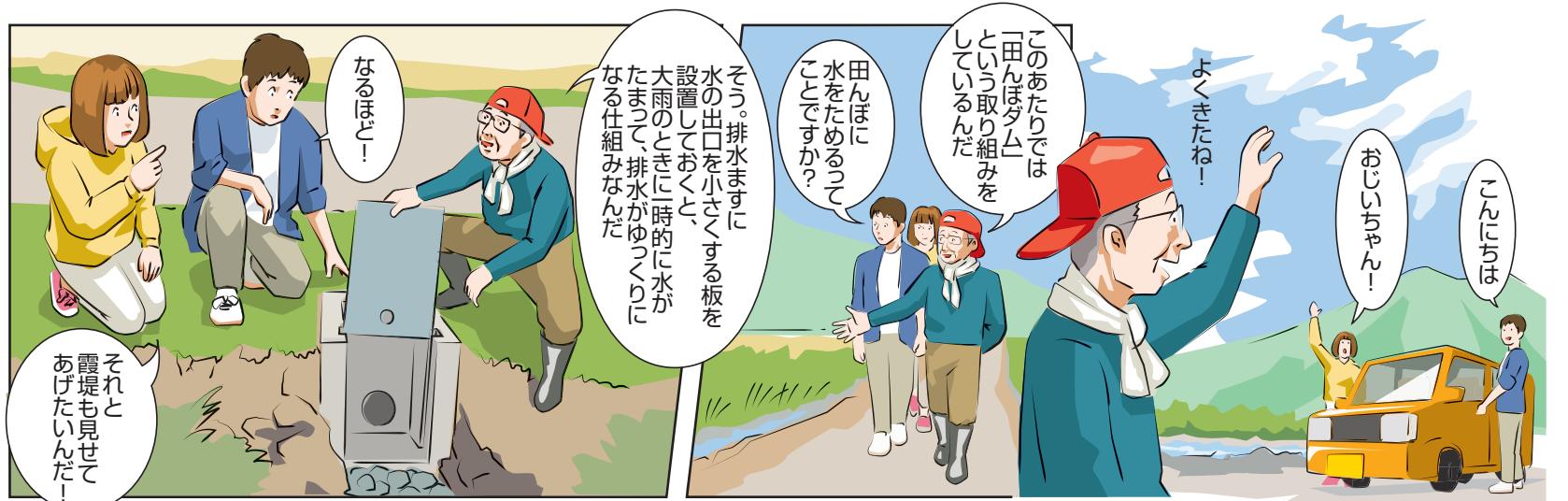
### 雨庭 自宅にタンクや砂利



### 田んぼダム 出口しほり排水調節



### 霞堤 堤防に切れ目入れる知恵



水が集まる川の流域。その全体で様々な対策を組み合わせ、被害を減らしていくのが「流域治水」だ。

雨庭や田んぼダムのほか、森林の樹木の保全、豪雨の前にダムやため池の水を減らしておく事前放流もピーク時の水位を抑えることにつながる。増水した川の水を逃す遊水地や霞堤をつくる対策もある。

霞堤は、伝統的な治水工法だ。堤防をわざと途切れさせておき、洪水のときに水を田畑などに流れ出させることで、下流の水位を下げ、被害を防ぐ。逆に、その上流で氾濫が発生したときは、あふれた水を速やかに川へ戻す機能も持つ。

国土交通省は昨年、「流域治水への転換」を打ち出した。各地で取り組みが広がっており、霞堤や遊水地の新設を計画する

### 堤防・ダム限界 背景に温暖化

まちづくりから見直す必要性も

流域もある。4月には「貯留機能保全区域」などを制度化する流域治水関連法も成立した。国が流域治水を進めることになった背景には、相次ぐ豪雨と気候変動がある。大きな被害をもたらした西日本豪雨や台風19号のように、雨は激しく、台風は強くなると見込まれている。過去に降った大雨をもとにダムや堤防を整備する従来の治水計画では、対応が追いつかなくなる恐れが現実味を増してきた。

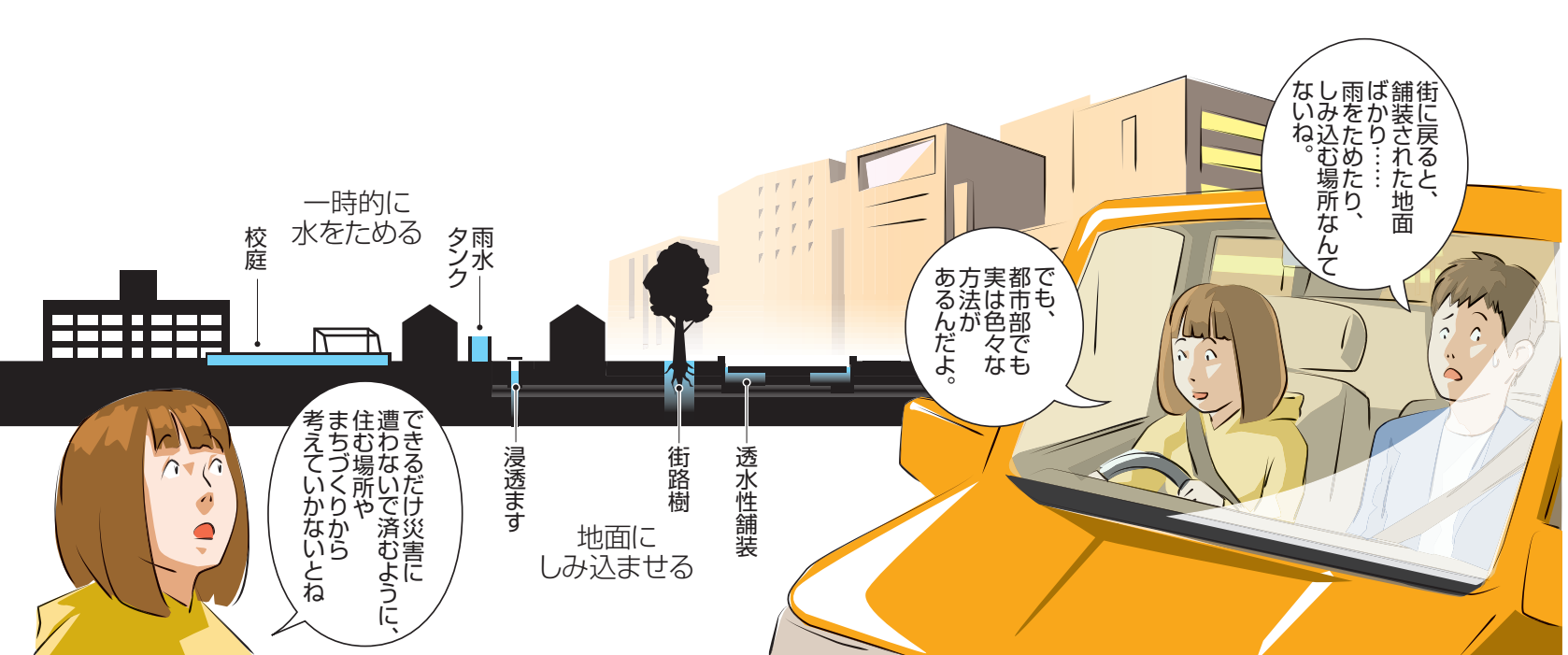
地球温暖化による気温上昇を、今世紀末に2度に抑えたいとしても、2040年ごろには洪水時の流量が平均1・2倍、洪水の発生頻度は2倍になると見積もられている。人口減や高齢化も進んでいる。流域治水への転換を促した国土交通省の審議会は、総合的、多層的で持続可能な対策を求めた。

洪水を抑えるだけでなく、川がもたない。一昨年に続いて今年も浸水被害が起きた佐賀県の六角川下流域は、そもそも浸水を避けられないような高い土地が少なく、西日本豪雨で、階まで浸水する被害が相次いだ岡山県倉敷市真備町でも、高齢で家族が少ない、費用がかかるといった理由から、平屋で再建する例も目につくという。

霞堤も、住宅が近くに迫っている場所などでは閉鎖が議論になる。ただ、閉じれば堤防破壊のリスクも高まるため、バランスを考えた検討が求められる。

大都市の市街地となると移転は極めて困難だ。東京都の「ゼロメートル地帯」では、浸水した際に逃げ場となる高い建築物を増やし、歩道橋をつなぐといった「高台まちづくり」の計画も進められている。

### 住まいへの意識 住み替えやかさ上げ





記者発表（配布）				
月/日	担当課・班名	TEL	発表者名(担当班長名)	発表・配布先
R2/8/31(月) 14:00	総合治水課 計画班	直通 078-362-9261 内線 4590	課長 勝野 真 (計画班長) 奥谷 和慶	—

**～身近な場所の水害リスクを確認しよう～**  
**想定最大規模の降雨に対応した洪水CGハザードマップの更新について**

県では、洪水氾濫による人的被害の軽減を図ること等を目的として作成に取り組んできた「想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域等」について、本年5月にその公表を完了しました。

この度、これまで活用いただいていた洪水CGハザードマップに、この「想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域等」を反映し、更新しましたのでお知らせします。

自宅や職場など、生活圏での水害リスクを“わがこと”として把握いただき、避難等の参考となるようご活用下さい。

**1 「洪水CGハザードマップ」の更新ポイント**

- (1) これまでの「計画規模降雨（河川整備の目標とする雨）」に加え、「想定最大規模降雨」による洪水浸水想定区域の2種類の浸水範囲が確認できるようになりました。
- (2) 洪水氾濫時に浸水が継続する想定時間や家屋等が倒壊するおそれのある区域の情報も確認できるよう充実しました。
- (3) 難しい専門用語の使用をできるだけ避けるとともに、煩雑な印象を与えないよう、初期画面に表示する情報を厳選しました。（これまで初期画面に表示していた河川水位やライブカメラなどを見るためのアイコンは、選択表示が可能）

**洪水CGハザードマップ表示イメージ**

The screenshot shows the '兵庫県 CGハザードマップ' (Hyogo Prefecture CG Hazard Map) website. The main map displays a residential area with various colored overlays indicating flood risk levels. A legend on the left side provides details on these risk levels:

- 20m以上の区域 (Red)
- 10m～20m未満の区域 (Orange)
- 5m～10m未満の区域 (Yellow)
- 3m～5m未満の区域 (Light Green)
- 0.5m～3m未満の区域 (Light Blue)
- 0.5m未満の区域 (White)

The interface includes search tools, map controls, and a top navigation bar with options like 'お気に入り', '保存', '印刷', '凡例', and 'ヘルプ'. The current location is set to '神戸市中央区加納町6丁目 付近'.



(4) 各市町の代表地点写真に、想定した洪水を重ねたフォトモンタージュや氾濫の様子をCGで作成した3次元動画も一新しました。

フォトモンタージュ



3次元動画



※今回の画面構成や表示方法等の更新にあたっては、兵庫県立大学環境人間学部・大学院環境人間学研究科の木村玲欧教授（専門分野：防災心理学）にご助言をいただきました。

## 2 閲覧方法

【ホームページ】 <http://www.hazardmap.pref.hyogo.jp/>

CGハザードマップ 🔍

でご覧いただけます



## 3 問い合わせ先

兵庫県 県土整備部 土木局 総合治水課  
 〒650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1 兵庫県庁 1号館 9階  
 電話：078-362-9261 ファクシミリ：078-362-3942



記者発表（資料配付）				
月 日 （曜日）	担当課名	電 話	発表者名 （担当主幹名）	その他配布先
6月29日 （火）	県土整備部 土木局 河川整備課	078-362-3531 （内線：4419）	河川整備課長 勝野 真 （主幹（防災担当） 上田直樹）	

## 氾濫に備え、より身近な河川のリアルタイム画像を発信

～河川ライブカメラが266箇所に倍増～

兵庫県では、減災対策の重要性を確認した平成16年災害を契機に、洪水時に身近な河川の状況をリアリティをもって伝え、県民の避難行動や市町の水防活動等を支援することを目的に、平成18年度から雨量・水位の情報に加え河川のリアルタイム（ライブカメラ）画像の発信を開始し、順次拡大してきました。

豪雨災害が激甚化・頻発化し、減災対策の重要性がますます高まる中、梅雨本番に先立つ6月30日より現行の河川ライブカメラ（134箇所）に加え、水位計設置箇所を中心に132箇所を増設し266箇所に倍増して発信します。令和4年3月末には、さらに66箇所を増設し、全332箇所の画像を発信する予定です（河川流況の画像に加え、河川水位の変動に影響を与える水門の開閉状況や排水機場の稼働状況、ダムの放流状況等の画像も合わせて発信します）。

より身近な河川の状況をご確認いただき、避難行動等にご活用ください。

### <整備工程>

	現 在	< 今 回 > 令和3年6月30日	< 予 定 > 令和4年3月末
河 川	134箇所(95河川)	252箇所(143河川)	253箇所(143河川)
水門・堰・排水機場	—	14箇所(10施設)	37箇所(32施設)
ダ ム	—	—	42箇所(21施設)
合 計	134箇所	266箇所	332箇所

(+132 箇所)

(+66 箇所)

### <閲覧方法>

県ホームページ内の「CG ハザードマップ」から閲覧できます。(http://hyogo.kasenkanshi.info)



地点を  
選択

### 地点別の河川カメラ画像(イメージ)



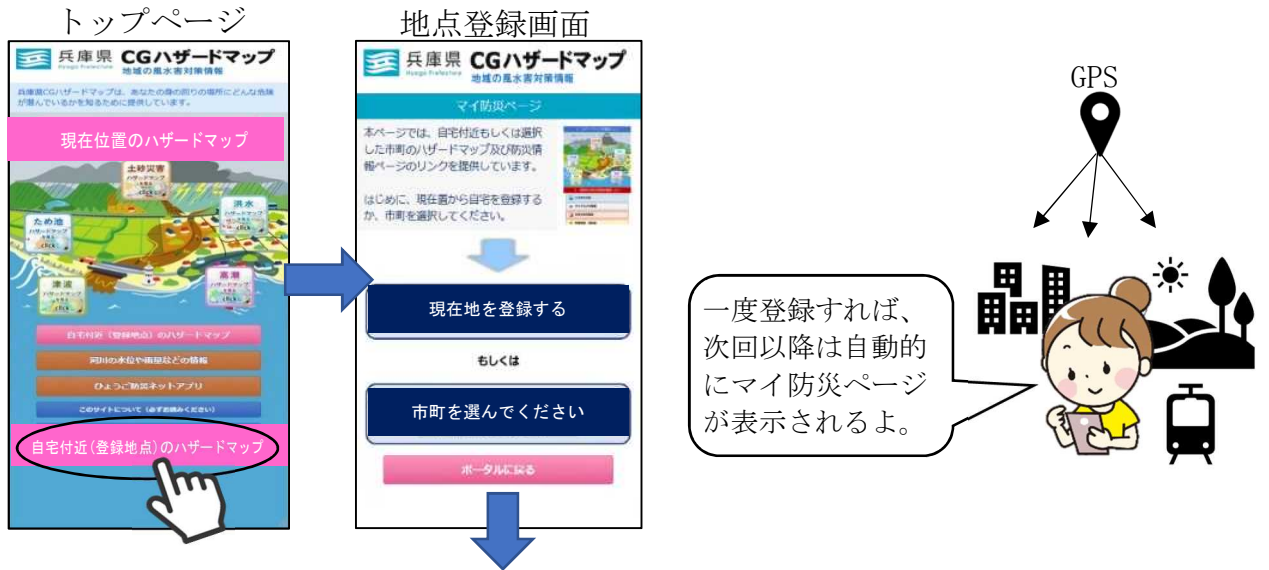
# 兵庫県 CG ハザードマップに新機能「マイ防災ページ」を追加

## ○ 概要

従来の兵庫県CGハザードマップに、位置情報をもとに、自宅周辺などを見ることができる任意に登録した地点の①各ハザードマップや②リアルタイム情報を集約する「マイ防災ページ」を追加しました（令和3年3月）。

- ① 各ハザードマップ（洪水、土砂災害、津波、高潮、ため池）
- ② リアルタイム情報（避難情報、雨量、河川水位、河川・湾内ライブカメラ  
土砂災害危険度、雨雲レーダー、警報・注意報）

## ○ 地点登録の流れ(初回のみ)



## ○ マイ防災ページ機能(例. 姫路市を登録した場合)

The 'マイ防災ページ' (My Disaster Page) for Himeji City provides a centralized hub for disaster information. It includes:

- 「姫路市」が自宅として登録されています。
- 1. 姫路市のハザードマップを確認しよう (Click on the hazard map you want to view.)
- 2. 姫路市の防災情報を確認しよう (外部リンク) (Click on disaster information for Himeji City (External Link)).

The '外部リンク' (External Links) section includes:

- 避難情報 (Evacuation Information)
- 川の防災情報(河川の水位) (River Disaster Information (River Water Level))
- 河川・湾内のライブカメラ画像 (Live Camera Images of Rivers and Bays)
- 土砂災害危険度 (Landslide Disaster Danger Level)
- 雨雲レーダー (Rain Cloud Radar)
- 気象警報・注意報 (Weather Alerts and Warnings)

Additional screenshots show the '川の防災情報' (River Disaster Information) with a map and water level graph, the '河川・湾内のライブカメラ' (Live Camera) interface with a table of cameras, and the '雨雲レーダー' (Rain Cloud Radar) showing a forecast for Himeji City.

NO.	名称	河川名	設置場所	カメラの稼働状況
01	天川カメラ	天川	姫路市河川監視センター	稼働中
02	船場川カメラ	船場川	伊豆川	稼働中
03	夢野川カメラ	夢野川	新田	稼働中
04	高瀬川カメラ	高瀬川	長瀬	稼働中
05	夢野川カメラ	夢野川	菅生	稼働中
06	高瀬川カメラ	高瀬川	下津	稼働中
07	高瀬川カメラ	高瀬川	西川	稼働中
08	高瀬川カメラ	高瀬川	竹野	稼働中
09	高瀬川カメラ	高瀬川	橋本	稼働中
10	高瀬川カメラ	高瀬川	越前	稼働中
11	高瀬川カメラ	高瀬川	高瀬川	稼働中
12	高瀬川カメラ	高瀬川	高瀬川	稼働中



# ⑬ テレビ、ラジオ、ネットメディア等と連携した「マイ・タイムライン」の普及促進

平成29年度より、防災に関する住民ワークショップを開催、その結果を基に「地域防災活動の手引き」を作成することで、地域住民に啓発を行っている。

■江原区①		誰が？ (避難の対象)	一般世帯(避難行動要援護者なし)
▶自宅の浸水想定: 0.5~3m未満		▶土砂災害警戒区域かどうか: 区域外	
	最善(ベスト)	次善(セカンドベスト)	三善(サードベスト)
いつ	・気象庁が会見したとき	・警戒レベル3 (災害対策本部設置)	・警戒レベル4
どこに	・安全が確保できる親戚宅	・自宅の最上階 ・区公民館、小学校	・同左
どのように	・自家用車	・徒歩	・同左
誰と	・家族	・家族	・同左
何を持って (1~2日分)	<b>食料品</b> ・缶詰、レトルト食品	<b>飲み物</b> ・水(500ml 10本) ・お茶(500ml 10本)	<b>生活用品</b> ・懐中電灯、電池 ・充電器

マイ避難カード作成例



住民ワークショップ開催状況

### 中津野地区から水害・土砂災害による犠牲者を出さないために。

◆災害時には、「自分や家族の命は自分で守る」、いわゆる「自助」が原則です。  
◆自助・共助・公助が一体となって、自然災害に向き合う「地域社会」をつくるのが求められています。

**自助** 自分や家族の命は自分で守る  
**共助** 地域で助け合う(自助のサポート)  
**公助** 自助・共助をサポートする

**早めの避難で、自分だけでなく、大切な人の命も守る**

災害時、自分一人ではなかなか避難を決断することが難しい場合があります。  
それは、自分の周りの皆さんも一緒だと思います。声を出せば、避難をする様子を見れば、それにつられて避難する人もできます。「あなたの決断が、自分と大切な人の命を守ることに繋がります。」

避難情報や防災情報を活用し、声を掛け合いながら、早めの避難行動を行います。

**みんなで「災害にも強い」地域をつくる**

◆水害・土砂災害が頻発する中、「災害で犠牲者を出さない」という思いが、あらゆることにも継承できる「災害にも強い地域」になっているはずです。

◆コミュニティの結束力が強い地域であれば、「災害に強い地域」にはなりません。逆に、「災害に強い地域」にならなければ、あらゆることにも継承できる「災害にも強い地域」にはなりません。

▲2020.12.5 ワークショップの様子

◆中津野地区コミュニティでは、「自助」の力をつけつつ、「公助」と連携しながら、皆さんの「自助」をサポートする取り組みを通じて、地域みんなで災害にも強いコミュニティをつくってほしいと思います。

中津野地区コミュニティ  
代表: 藤田 孝太郎、副代表: 下野田 典雄、事務局: 中津野 十九郎、事務局: 渡辺 真由美

中津野地区コミュニティ  
代表: 藤田 孝太郎、副代表: 下野田 典雄、事務局: 中津野 十九郎、事務局: 渡辺 真由美

2021年2月作成

### 地域防災活動の手引き

手順1からの続き

**手順2 避難先(どこに)を考える**

◆原則①「早い段階で水害・土砂災害の危険がない安全な場所への避難(早期避難)」  
移動する必要がある場合は、「そのときできる最善の行動をとる(緊急避難)」  
◆その時の状況に合わせて避難でもよい。複数の避難先(最善・次善・三善)を検討していただく。  
※ 避難先ごとに、移動時間等も踏まえ、避難のタイミング(いつ)を検討してください。

**手順3 避難のタイミング(いつ)を考える**

◆令和3年の概算期間を以て、警戒レベルの運用、避難情報等は以下のようになります。

警戒レベル	状況	とるべき行動	避難の目安
5	災害が発生又は切迫	○命の危険、直ちに安全確保!	緊急安全確保
4	災害のおそれ高い	○危険な場所から全員避難	避難指示
3	災害のおそれあり	○危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難
2	災害状況悪化	・自らの避難行動を確認	大規模・決壊・高層建築物等
1	今後災害状況悪化のおそれ	・災害への心構えを高める	早期注意情報(災害情報)

【自主避難所の確保】情報  
避難先【警戒レベル4】避難指示以上の情報を発生する可能性がある時は、適切な避難が不安な方を対象に、早めの自主避難を呼びかけます。

テレビで確認  
① 防災情報や避難情報や避難先を確認する。② 川の水位情報にアクセスする。③ 川の状況(水位や流速)を確認する。

避難・防災情報のほか  
● 避難先まで、避難経路など、強い雨が強い地域に降り続くと思われるとき  
● 工事現場の進捗予測で避難先が影響が出る可能性があるとき  
● 土砂災害の警戒範囲が確認されたとき

市役所の情報や災害が発生しそうな状況で避難を持つ必要はありません!  
● 親戚・知人宅など、安全が確保できる場所がある場合は、早めの避難(最善)の心がけましょう。

**手順4 避難の方法(どのように・誰と)を考える**

◆手順2①(どこに)、手順3(いつ)をふまえて、「どのように」避難するかを検討してください。

一人での避難が難しい方の避難について(「誰と」考えるときの留意点)

- 1 避難、避難に関わらず「家族」「親戚」を支援者とする
- 2 避難先利用されている介護サービスの方(平時から相談しておく)
- 3 避難先の気配りの良い方

※(個人で支援先を確保することが難しい場合) 支援者に相談(個別支援計画の作成等)——共助  
※(それでも難しいと思われる場合) 市役所に相談していただく——公助

避難先や協力をお願いする方(「共助」をお願いする方)に「共助」をお願いする方と「共助」を受けたい方とを明確に伝えること、自助、公助と併せて、

**手順5 非常持出品・備蓄品を準備する**

◆災害時、必要なのは自分や家族の状況によって異なります。  
◆自分や家族にとって必要なものが何かを整理しておきましょう。

【例】  
食料品: 非常食、缶詰、レトルト食品、漬物類、菓子類、おやつ など  
飲料: 水、お茶、ジュース など ※市1人1日2リットルが基本  
衛生用品: 歯ブラシ、タオル、洗面用具、衛生紙、お風呂用シート など  
服装: マスク、清潔な体操着 など  
その他: 懐電機、お薬、手帳、介護用品、聴覚補助器具、母子手帳、財布、おまけ、おまけ



# ⑱ 住民自らの避難行動のためのトリガー情報の明確化

令和3年度作成 (幼稚園・保育園向け学習教材)		平成29年～令和元年度作成 (小学生向け学習教材)		令和2年度作成 (中学生向け学習教材)	
授業テーマとねらい		学齢	授業テーマ	授業テーマとねらい	
テーマ1	「洪水について理解する」	低学年 テーマ1 テーマ2	雨の恵みと災い 自分の命は自分で守る	テーマ1 学ぶ力を身に付ける	「避難できない人間の心理を理解する」
テーマ2	「雨の恵みについて知る」	中学年 テーマ1 テーマ2	洪水災害とその対策 自然との共生	テーマ2 考える力を身に付ける	「水害時の具体的な避難行動を考える」
テーマ3	「家族や先生の言うことを良く聞く」	高学年 テーマ1 テーマ2	洪水災害にどのように対応するか ～避難方法を知る～ わたしたちができること ～助けられる側から助ける側へ～	テーマ3 貢献する力を身に付ける	「水害犠牲者を出さないためにできることを考える」
「写真やイラストを多用した教材」		<b>テーマ0</b> 分散避難の考え方を知る		<b>「新型コロナウイルスが蔓延するなかでの避難を考える」</b>	



現在の状況



平成16年の状況

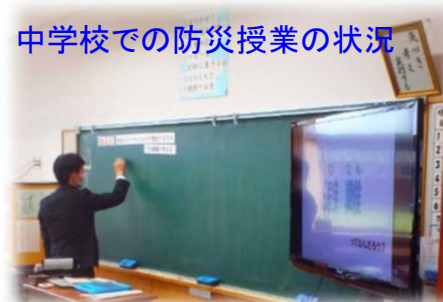


避難できない人間の心理



保育園での防災授業の状況

各学校にて授業を実施



中学校での防災授業の状況





## ⑱ 住民自らの避難行動のためのトリガー情報の明確化

円山川大規模氾濫に関する減災対策協議会では、円山川流域における防災力向上を図るべく、防災・減災に携わる関係者を対象とした「防災講演会」を実施しました。

防災講演会では、東京大学大学院情報学環・特任教授の片田敏孝氏を講師にお招きし、昨今の豪雨災害の傾向や災害対策基本法の改正等の防災行政の潮流、あり方についてご講演いただきました。

■開催日時： 令和3年11月18日(木) 19:30～21:00

■プログラム：

・開会あいさつ

・講演 「豪雨災害の傾向と防災・減災の潮流」

(講師) 片田 敏孝 氏

東京大学大学院 情報学環 特任教授

・閉会



片田 敏孝 氏  
(東京大学大学院・特任教授)

※zoomを活用したオンライン形式での講演

【共催】

・豊岡市、兵庫県但馬県民局、国土交通省近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所



## ②6 行政機関によるSNS公式アカウントを通じた情報発信の強化

平成25年度より、一般住民を対象とした防災学習会を開催。昨年度からは、コロナ禍に配慮してSNSを活用した開催方法も採用したことにより、流域を越えて防災啓発情報を発信している。



■第一部講演  
「地域を知り、防災を考えるー最近の豪雨災害から学ぶことー」

YouTube配信状況



■第二部  
保育園・小学校・中学校における学習教材の取組紹介

入場制限をした会場の様子

### 【共催】

- ・ 豊岡市、兵庫県但馬県民局、国土交通省近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所



# ⑬ テレビ、ラジオ、ネットメディア等と連携した「マイ・タイムライン」の普及促進

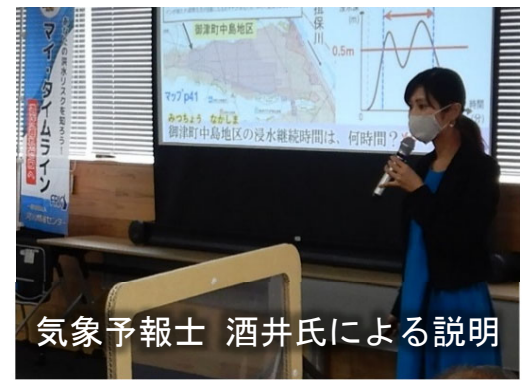
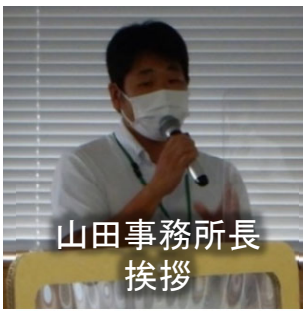
B: 災害情報我がことプロジェクト  
 ~災害情報のローカライズの促進と個人カスタマイズ化の実現~

- マイ・タイムラインは住民一人ひとりのタイムラインであり、台風の接近等によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、とりまとめるもの。
- 時間的な制約が厳しい洪水発生時に、行動のチェックリストとして、また避難判断のサポートツールとして活用されることで、「逃げ遅れゼロ」に向けた効果が期待されている。
- 姫路河川国道事務所では講師に気象予報士の酒井千佳氏をお招きし、マイ・タイムライン講座を開催。

## ○揖保川流域にお住いの一般市民を対象に「マイ・タイムライン講座」を開催

- 日 時：令和3年10月16日（土）  
10:00~12:00
  - 場 所：たつの市役所新館 4F大会議室
  - 参加者：一般市民 計39名
- 【次第】

  1. 開会
  2. たつの市防災マップ等の説明
  3. マイ・タイムライン作成講座
  4. 閉会



ツイート

国土交通省 姫路河川国道事務所 @mit\_himeji

【マイ・タイムライン、知ってますか!?】  
 気象予報士の酒井千佳氏を講師としてお招きし、たつの市とともに、「マイ・タイムライン講座」を開催しました。  
 マイ・タイムラインとは台風の接近等によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる防災行動を予め時系列的に整理し、避難に備えるものです

お天気キャスターとマイ・タイムラインを作りました！  
 ~マイ・タイムライン講座を開催~

概要 対象河川：揖保川水系揖保川

日 時：令和3年10月16日（土）  
19:00~21:00

場 所：たつの市役所新館4F  
大会議室

参加者：一般市民 計39名

【次第】

1. 開会
2. たつの市防災マップ等の説明
3. マイ・タイムライン作成講座
4. 閉会

Twitterでの周知



【参加者の感想】

- ・マイ・タイムラインは事前防災に対して大変有効だと思った（50代男性）
- ・マイ・タイムラインを使うことで家族間で意志統一が出来、有効だと思った（70代男性）

新聞社や、気象予報士の資格を持つフリーアナウンサーなど、メディアと連携して開催。

フリーアナウンサー / 気象予報士 酒井氏のブログ



# ⑬ 河川監視カメラ画像の提供によるリアリティーのある災害情報の積極的な配信

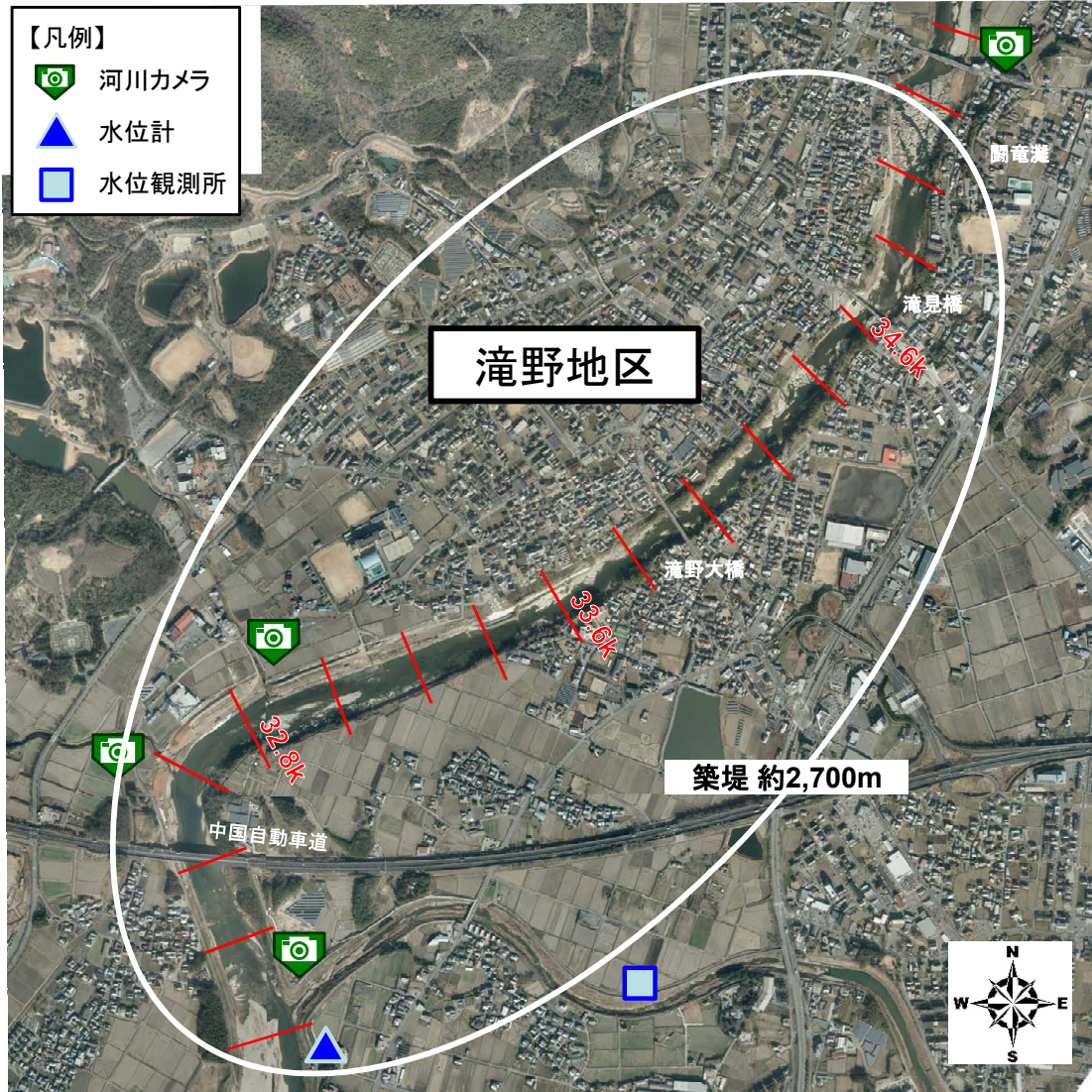
## ⑳ 地方におけるメディア連携協議会の設置

**C: 災害リアリティープロジェクト**  
 ~画像情報の活用や専門家からの情報発信など切迫感とリアリティーの追求~

**E: 災害情報メディア連携プロジェクト**  
 ~災害情報の入手を容易にするためのメディア連携の促進~

- 加古川中流部の加東市滝野地区にて、現場見学会を開催予定。
- 工事箇所や、危険箇所、河川カメラ、水位計などを見学する。

### ○加古川中流部の加東市滝野地区にて現場見学会を開催予定



- 【現場見学会】**
- 日時  
: ○年○月頃 (未定)
  - 場所  
: 加東市滝野地区周辺
  - 参加者  
: メディア機関 (予定)



加東市滝野地区周辺 航空写真に、河川カメラ、水位計、水位観測所位置を加筆



## ⑱住民自らの避難行動のためのトリガー情報の明確化

D: 災害時の意識転換プロジェクト  
～災害モードへの個々の意識を切り替えさせるトリガー情報の発信～

- 幼少期から防災教育を進めることは、自然災害に関する「心構え」と「知識」を備えた個人を育成することに効果的であり、これにより、子供から家庭、さらには地域へと防災知識等が浸透していくことが期待できる。
- 加古川沿川市町の小野市と連携し、防災教育を実施予定である。

### ○小野市立大部小学校にて防災教育を開催予定

#### 【浸水歩行体験】

- 日 時：12月13日（月） 予定
- 場 所：小野市立大部小学校
- 対 象：生徒約60名（小学6年生）



防災授業座学の様子 (H30.9.28 加古川市立野口小学校)



ARアプリによる浸水想定区域図の紹介  
(R1.7.11 姫路市立網干西小学校)



風水害クイズの説明の様子 (H30.10.22 宍粟市神野小学校)



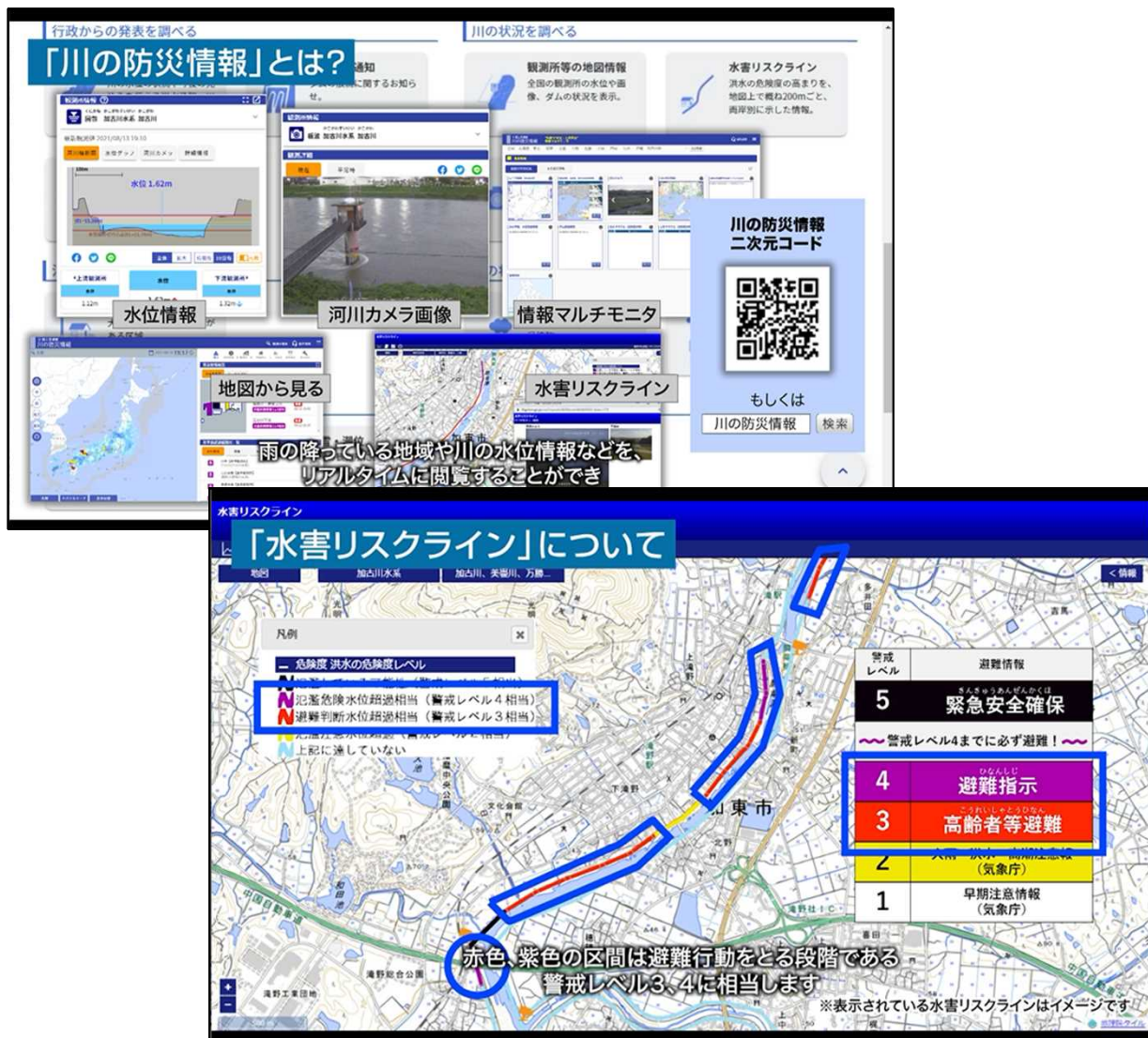
## ⑳ テレビ等のブロードキャストメディアからネットメディアへの誘導

## ㉑ 様々なメディアでの行政機関の災害情報サイトの活用

E: 災害情報メディア連携プロジェクト  
～災害情報の入手を容易にするためのメディア連携の促進～

- 「川の防災情報」の説明動画を作成し、事務所HPで公開し、Twitter等で周知する。
- メディア機関へも情報共有を行い、視聴者に「川の防災情報」の活用を促進する伝え方の参考にさせていただく。
- 「川の防災情報」の活用により、洪水の危険度を的確に伝え、一般住民の主体的な避難を促進する。

### ○ 「川の防災情報」機能紹介・操作説明動画



「川の防災情報」説明動画イメージ

### 「川の防災情報」説明動画構成

構成	内容
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>著名な洪水被害イメージ</li> <li>「川の防災情報」とは</li> </ul>
展開	代表的な機能紹介・簡単な操作説明 <ul style="list-style-type: none"> <li>地図から探す</li> <li>並べて見る(情報マルチモニタ)</li> <li>地点登録</li> <li>水害リスクライン</li> </ul>
参考	雨の予測を気象庁HPより確認 <ul style="list-style-type: none"> <li>降水ナウキャスト</li> <li>降水短時間予報</li> </ul>
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>おわりに</li> <li>問い合わせ先</li> </ul>



# ②行政機関によるSNS公式アカウントを通じた情報発信の強化

# ②⑧ SNS等での防災情報発信及びリツイート

E: 災害情報メディア連携プロジェクト  
 ~災害情報の入手を容易にするためのメディア連携の促進~

- 7月、8月の大雨時には、姫路河川国道事務所の公式Twitter アカウントで防災情報を発信。
- 加古川大堰の放流や、「川の防災情報」の活用、降雨量に伴う通行止めなどについて、ツイートにて情報発信を行った。

国土交通省 姫路河川国道事務所 @mlit\_himeji · 7月7日

国道29号引原の雨量観測所で、連続雨量が103mmとなっています。宍粟市波賀町原～戸倉では連続雨量が160mmとなると通行止めを行います。

気象情報をご確認頂き、安全に留意してご通行をお願いします。

道路番号	路線	通行止区間	延長 (km)	通行止基準雨量	問い合わせ先
1	29号	宍粟市波賀町戸原～宍粟市波賀町戸倉	3.2	200mm	国土交通省 姫路河川国道事務所 TEL.079-282-8211
2	29号	宍粟市波賀町原～宍粟市波賀町戸倉	10.9	160mm	山崎建設事務所 TEL.0790-62-0714

最新の情報があなたの安全をサポートします。

- 出発前にテレビやラジオの交通情報番組を確認しましょう。
- 走行中は道路情報板、道路ラジオ(1620MHz)などの情報に注意しましょう。
- 日本道路交通情報センターなどで電話による問い合わせをおこなっています。

日本道路交通情報センター TEL:050-3369-6628

土砂流出、落石など災害が発生された場合、下記までご連絡下さい。

国土交通省 国土交通情報センター TEL.079-282-8211

7月7日 雨量、通行止めの周知

国土交通省 姫路河川国道事務所 @mlit\_himeji · 7月7日

洪水を安全に流すため、18時30分、加古川大堰は全開放流を開始いたしました。加古川下流部では普段より水位が高い状態です。「川の防災情報」で川のリアルタイム情報をご確認ください。

7月7日 加古川大堰放流(現況、平常時)

国土交通省 姫路河川国道事務所 @mlit\_himeji · 8月14日

大雨がまだ続いております。不要不急の外出はできる限りお控えいただき、やむを得ず外出される場合は、最新の気象情報及び道路情報等に注意していただきますようお願いします。

本日12時に、大雨により通行止めの可能性がある箇所についてHPに掲載していますので参考にしてください。

1 5 4

8月13日 大雨による危険を避けるための呼びかけ

国土交通省 姫路河川国道事務所 @mlit\_himeji · 8月14日

降雨が続いております。増水した河川は危険ですので、近づかないようご注意ください。

河川の水位や雨の状況は国土交通省「川の防災情報」でも確認できます。  
[river.go.jp/index](http://river.go.jp/index)

雨の状況はページの下の方にある「レーダ雨量(XRAIN)」から確認できます。

大雨時の「川の防災情報」の周知  
 8月14日 (Twitterより)



# ②行政機関によるSNS公式アカウントを通じた情報発信の強化

# ②⑧ SNS等での防災情報発信及びリツイート

E: 災害情報メディア連携プロジェクト  
 ~災害情報の入手を容易にするためのメディア連携の促進~

○8月13日に降り出した前線性降雨による出水等の概要をとりまとめた資料を、公式Twitterアカウントにてツイート。

国土交通省 姫路河川国道事務所 @mlit\_himeji · 8月20日

8月13日に降り出した前線性降雨による当事務所管内の出水等の概要についてとりまとめました。  
 当事務所では、風水害体制を発令し対応しました。詳しくは以下をご覧ください。  
[www-1.kkr.mlit.go.jp/scripts/cms/hi...](http://www-1.kkr.mlit.go.jp/scripts/cms/hi...)

8月20日  
 出水等概要とりまとめの報告

リツイート 4

リツイート

国土交通省 紀伊山系砂防事... @kisankei\_sabo  
 フォローする  
 国土交通省紀伊山系砂防事務所の公式アカウントです。当事務所が実施する紀伊山系直轄砂防事業お...

国土交通省 近畿地方整備局... @mlit\_kinki\_riv  
 フォローする  
 国土交通省近畿地方整備局河川部の公式アカウントです。わたし達の管理する河川を中心に「川の防...

国土交通省 近畿地方整備局... @mlit\_kinki\_koho  
 フォロー  
 国土交通省近畿地方整備局の公式アカウントです。ホームページの最新情報などの情報を発...

近畿地方整備局ほか、  
 国交省の他アカウント  
 でリツイート

### 前線性降雨に伴う出水等の概要

姫路河川国道事務所 R3.8.20時点

姫路河川国道事務所では、令和3年8月13日に降り出した前線性降雨に伴う出水等のため、令和3年8月13日9時20分より「風水害体制（河川・道路）」により対応していましたが、降雨が収まり河川の水位が低下したことから、令和3年8月16日7時15分「風水害体制（河川・道路）」を解除しました。  
 今回の降雨に伴う管内の出水及び対応状況をとりまとめましたのでお知らせいたします。本内容は速報版に付き、今後情報が変更となる可能性があります。

#### 加古川・揖保川 気象概況

水系	河川名	観測所	今回最高水位	水防団待機水位	氾濫注意水位	避難判断水位	氾濫危険水位	
水防団待機水位以上	揖保川	林田川	菅	1.21m	1.00m	1.40m	1.80m	2.00m
水防団待機水位以上	加古川	加古川	国包	2.15m	1.50m	2.50m	4.30m	4.70m

最高水位は速報値

加古川国包水位観測所(加古川市上荘町)及び揖保川菅水位観測所(たつの市菅田町)では水防団待機水位を超えましたが、水防団の出勤に至る水位上昇もなく、管内では甚大な被害は発生しませんでした。

### 国土交通省 既存排水機場の効果 揖保川[馬路川排水機場]

〇馬路川排水機場は、令和3年8月13日18時から8月15日9時(内、8時間稼働)にかけて、馬路川沿川の浸水被害発生に備えて排水ポンプを操作・運転し、総排水量19.3万m³の内水を揖保川へ排出しました。

#### 馬路川排水機場の稼働による排水効果(水位低下・浸水回避)

今回の排水機場の稼働により、馬路川(支川)から総排水量19.3万m³の内水を揖保川(本川)へ排出したことで、馬路川の水位約0.41mを低下、内水による浸水約13.5haを回避

水位低下のイメージ  
 約0.41m低下  
 馬路川  
 ポンプ操作を行わなかった場合の想定最高水位 T.P.+10.18m  
 ポンプ操作実施後の実績最高水位 T.P.+9.77m

浸水回避のイメージ  
 ポンプが無かった場合の想定浸水被害 想定浸水面積約13.5ha(想定浸水家屋0戸)

排水機場による排出量の実績  
 総排水量 19.3万m³ = 25mプール 約536杯分  
 360m³  
 12m x 25m x 1.2m  
 T.P.+10.18m以下の範囲

#### 馬路川排水機場の役割

- 〇たつの市揖保川町内の浸水被害を軽減
- 〇馬路川洪水の揖保川への排水
- 〇揖保川洪水の馬路川への逆流防止

#### 馬路川排水機場の諸元

- S56年完成 5.0m³/sポンプ×1台
- S63年増設 5.0m³/sポンプ×1台増設
- H17年改造・増設 既設ポンプを6.5m³/s×2台に改造 1.5m³/sポンプ×2台増設

前線性降雨に伴う出水等の概要